

鯉釣漁業 免許番號 第三八五二號 漁場ノ位置 兵庫縣津名郡由良町及和歌山縣海草郡加太町ノ沖合 漁業權者 和歌山縣海草郡加太町、加太漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八五三號 漁場ノ位置 福岡縣企救郡板橋村大字 鹿島ノ沖合 漁業權者 福岡縣小倉市大字平松、平松漁業組合	抄網漁業 免許番號 第三八五四號 漁場ノ位置 福井縣三方郡北西郷村早瀬川 漁業權者 福井縣三方郡北西郷村大字早瀬川 浦早瀬漁業組合	五筋魚地曳網漁業 免許番號 第三八五五號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八五六號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八五七號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町床ノ鼻ヨリ 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八五八號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八五九號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六〇號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六一號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合
--	--	---	---	---	--	---	---	---	---

鯉釣漁業 免許番號 第三八六二號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六三號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六四號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六五號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六六號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六七號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六八號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八六九號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八七〇號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合	鯉釣漁業 免許番號 第三八七一號 漁場ノ位置 香川縣小豆郡土庄町地先 漁業權者 香川縣小豆郡土庄町、土庄漁業組合
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○農商務省告示第二百二十五號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十三年四月三十日

縣 郡 村 字 地番 面積
三 重 志 摩 桃 取 八 幡 山 二七三〇

農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百二十六號

明治四十三年四月二十二日左記事項ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十三年四月三十日

農商務大臣 小松原英太郎

漁 業 權 許 事 由 及 其 年 月 日 貸 付 期 間 借 主
明治四十三年十一月十三日免許 明治四十三年四月 自明治四十三年四月一日起 山口縣津和野郡太田村五百
番號第一五七三號專用漁業權 一日貸付 至明治六十二年十二月十二日 六十六番屋敷石田岡治郎

○農商務省告示第二百二十七號

明治四十三年四月二十二日左記專用漁業權者ノ代表者ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十三年四月三十日

農商務大臣 小松原英太郎

免許番號 免許年月日
第三六四八號 明治四十三年二月二十六日

漁業權者ノ代表者ノ名稱住所
三重縣津市西町、津市漁業組合

○遞信省告示第四百八十五號

本日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十三年四月一日

遞信大臣 男爵後藤新平

現 名 稱 現 在 位 置

熊本吳服町郵便局 熊本市吳服町一丁目

改 稱 移 轉 位 置
熊本唐人町郵便局 熊本市西唐人町

○遞信省告示第四百八十六號

明治四十一年七月七號遞信省告示第六百七十六號ハ電氣事業者ヨリ遞信省管理ノ通信事業用工作物ニ關シ承諾 立會請求

明治四十三年四月一日

遞信大臣 男爵後藤新平

〔參照〕

明治四十一年七月十號遞信省告示第六百七十六號ハ電氣事業者ヨリ遞信省管理ノ通信事業用工作物ニ關シ承諾 立會請求
方ナリ

○遞信省告示第四百八十七號

本月五日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月一日

遞信大臣 男爵後藤新平

現名稱 遞信寺郵便局 改稱 初生澤郵便局 位置 靜岡縣賀茂郡初生澤村

○遞信省告示第四百八十八號

明治四十年九月遞信省告示第五百七十四號諸外國宛通常郵便物料金表中「郵便料」第二、郵便聯
合外諸國ノ部ヲ左ノ通改正ス

明治四十三年四月二日

遞信大臣 男爵後藤新平

一第二項中「丁」ノ前ニ「乙」ヲ加フ

一第十二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

一 二ノ二 新「ヘンライツ」バンクス諸島
「ソロモン」諸島及「ショートランド」
一 第十三項中「新「ヘンライツ」バンクス諸島」「ソロモン」諸島」ヲ削シ

○逓信省告示第四百八十九號

本月一日以降左記郵便局ニ於テ京都市公金ニ對シ郵便振替貯金ノ特別取扱ヲ爲サシム

明治四十三年四月二日

逓信大臣 男爵後藤新平

京都市内ニ在ル各郵便局

山城國

京都田中郵便局 京都二條驛前郵便局 京都四塚郵便局 下鴨郵便局

京都柳原郵便局 西七條郵便局 京都花園郵便局

○逓信省告示第四百九十號

本月六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十三年四月二日

逓信大臣 男爵後藤新平

名稱

室蘭本町郵便局

位置

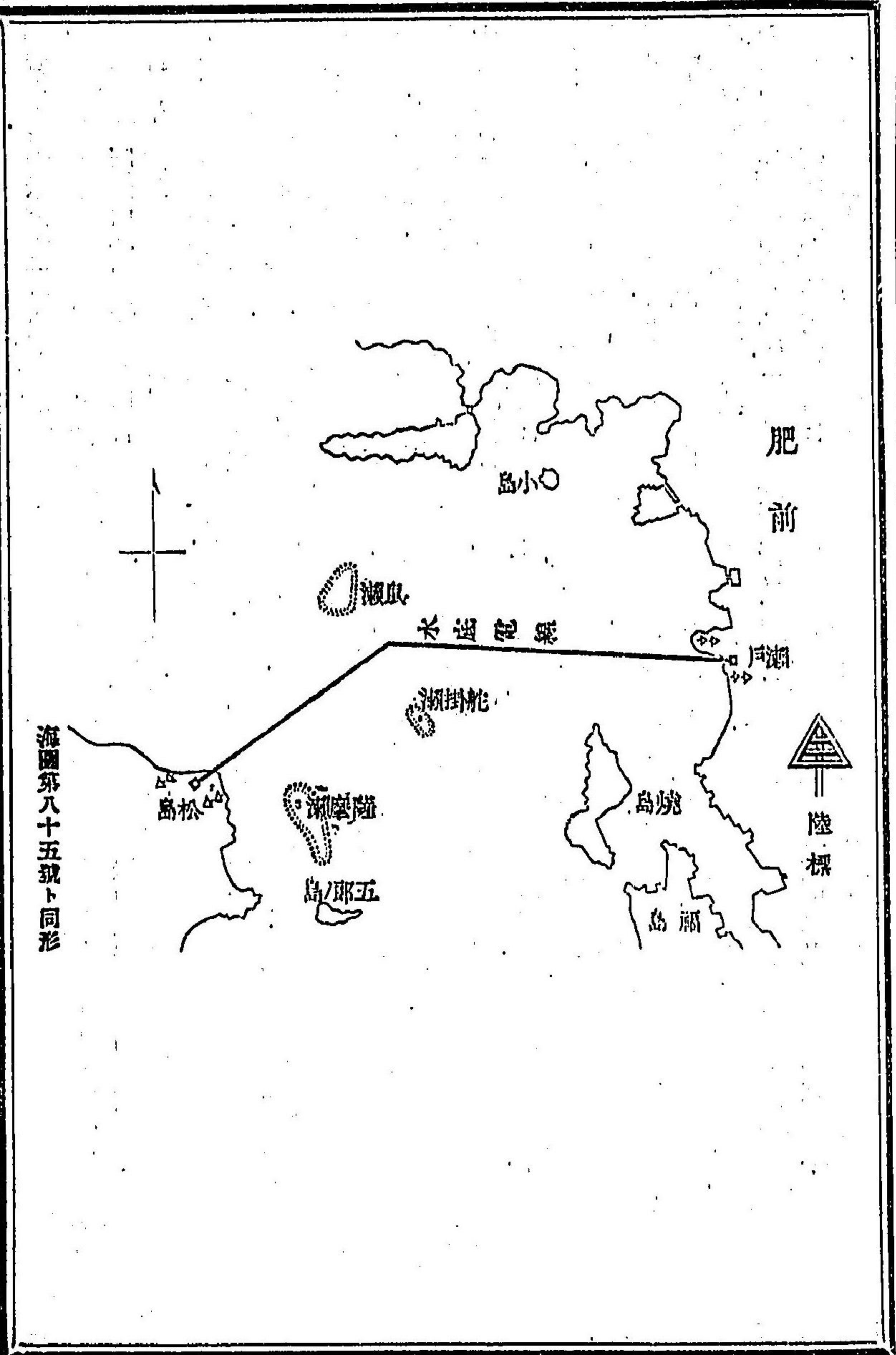
北海道釧路支庁室蘭(室蘭市) 室蘭町大字本町(室蘭市)

○逓信省告示第四百九十一號

長崎縣西彼杵郡瀬戸村板ノ浦ト同縣同郡松島村内郷トノ間ニ左圖ノ通水底電線一條ヲ布設シ線條ノ左右各三十間以内ヲ以テ該線路ト定ム

明治四十三年四月二日

逓信大臣 男爵後藤新平



明治四十三年四月 告示 逓信省第四百九十一號

九三三

海圖第八十五號ト同形

○逓信省告示第四百九十二號
本月五日限り左記電信局ヲ廢止ス但シ當該局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十三年四月四日
逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第四百九十三號
本月六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十三年四月四日
逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 位 置
花咲電信局 北海道根室國根室郡根室町
承繼局長 根室郵便局

○逓信省告示第四百九十四號
本月六日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月四日
逓信大臣 男爵後藤新平

現名稱 改稱
苗穂郵便局 札幌苗穂郵便局
山鼻郵便局 札幌山鼻郵便局
豊平郵便局 札幌豊平郵便局
北海道札幌區苗穂町
北海道札幌區山鼻町
北海道札幌區豊平町

○逓信省告示第四百九十五號
本月六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十三年四月四日
逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第四百九十六號
明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月六日ヨリ施行ス

明治四十三年四月四日
逓信大臣 男爵後藤新平

「筑前國糟屋郡箱崎町大字箱崎」ノ項ノ次ニ
筑前國糟屋郡太宰府町大字太宰府字太宰府

○逓信省告示第四百九十七號
明治三十九年ハ逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月六日ヨリ施行ス

明治四十三年四月四日
逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 一通話ノ電話料
加入區域外 一回ノ電話呼出料
加入區域外 一回ノ電話呼出料

香港洋銀	一ダラー	八七・六二五	一圓ニ付	一ダラー十四セント
銀	一ダラー	八六・三七五	一圓ニ付	一ダラー十五セント
			七四	

○逓信省告示第四百九十九號
明治三十九年ハ逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月六日ヨリ施行ス

明治四十三年四月 告示 逓信省第四百九十六號 第四百九十七號 第四百九十八號 第四百九十九號 九二五

加シ本月六日ヨリ施行ス

明治四十三年四月五日

遞信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 一通話ノ 電話料 金十錢 加入區域外 一通話ノ 電話料 金十錢 加入區域外 一通話ノ 電話料 金十錢

江頭八日市間 金十錢 武佐八日市間 金十錢

○遞信省告示第五百號

本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十三年四月八日

遞信大臣 男爵後藤新平

現名 稱 現在 位置 改稱 下谷仲徒町郵便局 東京市下谷區仲徒町一丁目

○遞信省告示第五百一號

明治四十三年四月八日

遞信大臣 男爵後藤新平

America (亞米利加地方)ノ部 Canada (加那太)ノ項中 Prince Edward Island (プリンス・エドワード・アイランド)ヲ左ノ通改ス
 Prince Edward Island (プリンス・エドワード・アイランド) 二八六〇 三三〇八 三三二〇 一 三三三〇
 America (亞米利加地方)ノ部中 New Foundland (ニュー・ファウンドランド)及 St. Pierre Miquelon (サン・ピエール・ミケロン)ノ項ヲ左ノ通改ス
 New Foundland (ニュー・ファウンドランド) 二二九〇 二二九〇 一 三三三〇
 St. Pierre Miquelon (サン・ピエール・ミケロン) 二二九〇 二二九〇 一 三三三〇

○遞信省告示第五百二號
 明治四十三年四月八日

遞信省告示第五百一號
 遞信省告示第五百二號
 遞信省告示第五百三號
 遞信省告示第五百四號
 遞信省告示第五百五號

Brazil (伯西兒) Rio de Janeiro (リオ・デ・ジャネーロ)ノ項ヲ左ノ通改正ス
 明治四十三年四月八日

遞信大臣 男爵後藤新平

Argentine Republic (亞然納音共和國) 一・八三二 一・八三二 一・八三二
 Buenos Aires (ブエノス・アイレス) 一・八三二 一・八三二 一・八三二
 Brazil (伯西兒) 一・八三二 一・八三二 一・八三二
 Rio de Janeiro (リオ・デ・ジャネーロ) 一・八三二 一・八三二 一・八三二

○遞信省告示第五百三號
 本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年四月八日
 名 稱 國分郵便局 位 置 鹿兒島縣姶良郡國分村
 遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百四號
 明治三十六年三勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年四月八日
 名 稱 日下郵便局 位 置 鳥取縣東伯郡日下村
 遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百五號
 本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ開始ス

明治四十三年四月八日
 名 稱 日下郵便局 位 置 鳥取縣東伯郡日下村
 遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百六號

本月十日限り左記電信取扱所ヲ廢止ス但シ當該取扱所ニ於テ取扱ロムル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十三年四月八日

遞信大臣 男爵後藤新平

名 稱 倉吉電信取扱所

位 置

鳥取縣東伯郡日下村

承繼局名

日下郵便局

○遞信省告示第五百七號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年四月九日

遞信大臣 男爵後藤新平

名 稱 妙寺郵便局

位 置

和歌山縣伊都郡妙寺村

○遞信省告示第五百八號

本月十二日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月遞信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十三年四月九日

遞信大臣 男爵後藤新平

名 稱 濱寺公園郵便局

位 置

大阪府泉北郡濱寺村

○遞信省告示第五百九號

明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加ス

明治四十三年四月九日

遞信大臣 男爵後藤新平

監督局 開設局

加 入 大阪府 泉北郡

濱寺村

大字 今在家

大阪 濱寺公園

高石村

大字 今在家

○遞信省告示第五百十號

明治三十年十月十二遞信省告示第三百五十七號電話加入區域中左記箇所ヲ删除シ本月十一日ヨリ施行ス

明治四十三年四月九日

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百十一號

大阪府泉北郡濱寺村鳳村

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ施行ス

遞信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月九日

遞信大臣 男爵後藤新平

加入區域外	一話料	一回ノ電	加入區域外	一話料	一回ノ電
濱寺公園京都間	金二十五錢	濱寺公園天下茶屋間	金十錢	濱寺公園平野間	金十錢
濱寺公園伏見間	金二十五錢	濱寺公園今福間	金十錢	濱寺公園富田林間	金十五錢
濱寺公園大阪間	金十五錢	濱寺公園柏原間	金十五錢	濱寺公園神戶間	金十五錢
濱寺公園堺間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金二十錢	濱寺公園西ノ宮間	金二十錢
濱寺公園和歌山間	金二十錢	濱寺公園西ノ宮間	金二十錢	濱寺公園西ノ宮間	金二十錢
濱寺公園奈良間	金二十錢	濱寺公園西ノ宮間	金三十錢	濱寺公園西ノ宮間	金三十錢
濱寺公園岸和田間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金十五錢
濱寺公園八尾間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金十五錢
濱寺公園住吉間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金十五錢	濱寺公園西ノ宮間	金十五錢

○遞信省告示第五百十二號
明治四十二年七月遞信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限中「エクスドル」ノ項シ左ノ通改正ス

明治四十三年四月九日

遞信大臣 男爵後藤新平

エクスドル

同國宛ノ電報ハ發信人ノ危險ニ於テノミ之ヲ受付ク

明治四十三年四月 告示 遞信省第五百十號 第五百十一號 第五百十二號

○逓信省告示第五百十三號

明治三十八年十月十二日逓信省令第八十四號ニ依リ本月十六日ヨリ左記鐵業特設電話所ヲ設置ス
明治四十三年四月十一日 逓信大臣 男爵後藤新平

名稱 釜石鐵業特設電話所

位置 巖手縣上閉伊郡釜石町

○逓信省告示第五百十四號

本日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス
明治四十三年四月十一日 逓信大臣 男爵後藤新平

名稱 大坂空心中郵便局

位置 大坂市北區空心中二丁目(大坂府)

○逓信省告示第五百十五號

明治三十三年九月逓信省告示第三百三十八號郵便私書函貸與規程第三條ヲ左ノ通改正シ本年度分ヨリ施行ス
明治四十三年四月十二日 逓信大臣 男爵後藤新平

第三條 郵便私書函使用料ハ四月一日ヨリ九月三十日迄及十月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ノ二期ニ分チ之ヲ前納スヘシ
期ニ分チ郵便切手ヲ以テ之ヲ前納スヘシ
前項ニ定メタル期間ノ中途ニ於テ使用ヲ始ムルモノハ其ノ期間ニ限り月割額ヲ以テ料金ヲ徵收ス

郵便私書函使用料徵收上錢位未滿ノ端數ヲ生レタルトキハ之ヲ切捨トス

〔參照〕

逓信省告示第三百三十八號郵便私書函貸與規程明治三十三年九月十一日抄録
第三條 郵便私書函使用料ハ四月一日ヨリ九月三十日迄及十月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ノ二期ニ分チ之ヲ前納スヘシ
但期間ノ中途ニ於テ之ヲ使用ヲ始ムルモノハ其ノ期間ニ限り月割額ヲ以テ料金ヲ徵收ス

○逓信省告示第五百十六號

明治四十年九月逓信省告示第五百五十五號羅馬馬締結萬國郵便條約施行規則第四條各國貨幣佛貨相當額表中伯西兒ノ項ヲ左ノ通改ム
明治四十三年四月十二日 逓信大臣 男爵後藤新平

百六十レイ—— 一八十レイ 一四十レイ

○逓信省告示第五百十七號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
明治四十三年四月十二日 逓信大臣 男爵後藤新平

香港洋銀	一ダラー	八七五〇	一圓ニ付	八六
銀	一ダラー	八六三三	一圓ニ付	八六

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○逓信省告示第五百十八號

明治四十二年六月逓信省告示第六百七號外國電報料金表第一表中左ノ通改正ス
明治四十三年四月十三日 逓信大臣 男爵後藤新平

Africa(亞非利加地方)ノ部中「Kamerun(カメルン)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ
Ihberia(リベリア)

Monrovia(モンロビア) (Via London and Tenerife or Via Cadix)

America(亞米利加地方) Mexico(墨西哥)ノ部中「Todos Santos(トドスサンタス)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

Santa Rosalia(サンタロサリア)

America(亞米利加地方)ノ部中「Venezuela(ヴェネズエラ)」ノ項ヲ左ノ通改メ同項ノ次ニ在ル記事

名稱 中島鐵道特設電話所 位置 福岡縣遠賀郡長津村

○逓信省告示第五百二十三號

明治四十三年三月逓信省告示第四百二十五號鐵道列車內及船舶內ニ於ケル郵便現業事務ノ所掌郵便局線路區域中「米原魚津線」ヲ「米原泊町線」ニ改メ本月十六日ヨリ施行ス

明治四十三年四月十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百二十四號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始ス

明治四十三年四月十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

名稱 天下茶屋郵便局

位置 大阪府東成郡天王寺村

○逓信省告示第五百二十五號

鹿兒島縣薩摩國鹿兒島港鹿兒島第一浮標及第二浮標ハ塗換工事中撤去ノ處(本年三月逓信省告示第四百五十四號參照)從前ノ通徑置ノ旨同縣ヨリ報告セリ

明治四十三年四月十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百二十六號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十三年四月十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

名稱 小田原十字町郵便局

小田原十字町郵便局

神奈川縣足柄下郡小田原町十字町(小田原郵便局)

靜岡市木通三丁目(靜岡郵便局)

靜岡市木通三丁目(靜岡郵便局)

○逓信省告示第五百二十七號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

現名稱

改稱

位置

逓信大臣 男爵後藤新平

横須賀郵便局

上横須賀郵便局

愛知縣幡豆郡横須賀村

成岩町郵便局

成岩町郵便局

愛知縣知多郡成岩町

○逓信省告示第五百二十八號

明治四十二年六月逓信省告示第六百八號外國新聞電報料金表中左ノ通追加ス

明治四十三年四月十六日

逓信大臣 男爵後藤新平

第一表 Africa (亞弗利加地方)ノ部中「Cape Colony (ケープ、コロニー)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

Canary Islands (カナリー群島)

Palmas Island (パルマ島) (Via Europe)

Mauritius (モーリシャス) (Via Europe)

同表同部中「Orange River Colony (「オレンジリバー」殖民地)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

St. Vincent (セントビンセント) (Via Europe)

同表 America (亞米利加地方) Argentine Republic (亞然的音共和國)ノ部中「Buenos Aires (ブエノスアイレス)」ノ項ノ下「イースター」線料金欄ニ「一・五三二八」ヲ加フ

第二表 Africa (亞弗利加地方)ノ部中「Cape Colony (ケープ、コロニー)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

Canary Islands (カナリー群島)

Palmas Island (パルマ島) (Via Europe)

Mauritius (モーリシャス) (Via Europe)

同表同部中「Orange River Colony (「オレンジリバー」殖民地)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

St. Vincent (セントビンセント) (Via Europe)

St. Vincent (セントビンセント) (Via Europe)

St. Vincent (セントビンセント) (Via Europe)

第三表 Africa (亞非利加地方)ノ部中 Cape Colony (ケープ、コロニー)ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

Canary Islands (「カナリー諸島」) (Via Europe) 〇九二二
 Palmas Island (「パルマ島」) (Via Europe) 一五二六
 Mauritius (「モーリシャス」) (Via Cocos) 〇九二二
 同表同部中 Orange River Colony (「オレンジリバー植民地」)ノ項ノ次ニ左ノ通加フ
 St. Vincent (「セントビンセント」) (Via Europe) 一五二六

○逓信省告示第五百二十九號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月十六日

現名稱 矢野郵便局 改稱 矢野郵便局 位置 岡山縣岡野町矢野村
 逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百三十號

郵便振替貯金加入者ニ賣渡ス爲郵便貯金局ニ於テ今回發行シタル郵便振替貯金加入者名簿追加第一號 明治四十三年五月以降ノ加入者ニ一號シテ本年二月一日現在ノモト收録 一部ノ價格ハ金二十錢トス
 逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月十八日

○逓信省告示第五百三十一號

明治四十三年三月逓信省告示第二百九十八號外國無線電報ノ外國海岸料金及船舶料金表中左ノ通改正ス
 逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月十八日

丁抹ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

佛蘭西

〇二六〇

「和蘭」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

葡萄牙

〇一六〇

一

一

一

備考ヲ左ノ通改ム

備考

*十圓迄ノ電報ニ對シテハ一圓ノ最低限料金ヲ課シ十圓ヲ超過スル電報ニ對シテハ十圓ニ付一通ノ最低限料金ヲ、十一圓以上每一圓ニ付一圓ノ料金ヲ課ス

○逓信省告示第五百三十二號

明治四十一年月^{十二}逓信省告示第千三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表中左ノ通改正ス
 逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月十八日

「第一 通常爲替」一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部獨逸保護國「カワリン」群島ノ項中「(Pompey)」ノ次ニ「トロン」(Trom)ヲ加フ

○逓信省告示第五百三十三號

明治四十三年月^八逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中長野縣上高井郡日野村大字沼目ヲ删除シ本月二十一日ヨリ施行ス
 逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月十八日

○逓信省告示第五百三十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
 逓信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月十九日

香港洋銀	一ダラー	八八三五六	一圓ニ付	一一三	セント
銀	一ダラー	八七四一七	一圓ニ付	一一四	セント

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○逓信省告示第五百三十五號

本月十四日以降當分ノ內在清國長沙郵便局ヲ閉鎖ス但シ當該局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ閉鎖期間中漢口郵便局之ヲ承繼ス

明治四十三年四月十九日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百三十六號

發電水力調査ニ關スル事務ヲ分掌セシムル爲臨時發電水力調査局支局ヲ置ク其名稱 位置及調査區域左ノ如シ

明治四十三年四月十九日

逓信大臣 男爵後藤新平

名	稱	位	置	調	査	區	域
臨時發電水力調査局東京支局	東京市	東京市	東京府	東京府	東京府	東京府	千葉縣
臨時發電水力調査局大阪支局	大阪市	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	神奈川縣
臨時發電水力調査局札幌支局	札幌區	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	滋賀縣
臨時發電水力調査局名古屋支局	名古屋市	愛知縣	愛知縣	愛知縣	愛知縣	愛知縣	石川縣
臨時發電水力調査局熊本支局	熊本市	大分縣	大分縣	大分縣	大分縣	大分縣	福岡縣
臨時發電水力調査局仙臺支局	仙臺市	宮城縣	宮城縣	宮城縣	宮城縣	宮城縣	青森縣
臨時發電水力調査局廣島支局	廣島市	廣島縣	廣島縣	廣島縣	廣島縣	廣島縣	山口縣

○逓信省告示第五百三十七號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月二十日

逓信大臣 男爵後藤新平

現名稱	改稱	位置
宮内郵便局	口北郵便局	廣島縣比呂郡口北村
横田郵便局	豐田郵便局	島根縣美濃郡豐田村
室津郵便局	豐西郵便局	山口縣豐浦郡豐西村
波田郵便局	眞砂郵便局	島根縣美濃郡眞砂村
田平郵便局	南田平郵便局	長崎縣北松浦郡南田平村

○逓信省告示第五百三十八號

明治四十二年六月逓信省告示第六百七號外國電報料金表第一表 Africa (亞弗利加地方) Sierra Leone (シエラレオン)ノ部中 Water Sheet (ウォーターシート)ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十三年四月二十日

逓信大臣 男爵後藤新平

Mabania (マバニア)

三九九八

三九九九

○逓信省告示第五百三十九號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年四月二十日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 須賀利郵便局

位 置 三重縣北牟婁郡須賀利村

○遞信省告示第五百四十號

三重縣志摩國志摩郡神島ノ北東端へ左記ノ航路標識ヲ建設シ燈臺並副燈ハ本年五月一日以後毎夜點火ス

明治四十三年四月二十日

遞信大臣 男爵後藤新平

神島燈臺

一位 置 北緯三十四度三十二分五十三秒東經百三十六度五十九分十九秒(水路部出版第八十七號海圖)

一構造及著色 鐵造上部圓形下部四角形、白色

一自基礎火高 二丈四尺六寸

一自水面火高 三十六丈八尺

一等級及燈質 第三等回轉白色、每十五秒時間ニ一光ヲ發ス

一明 磁針方位南三十五度東ヨリ南、西ヲ經テ北十四度二十分西マテ二百度四十分間

右方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定ス

一燭光數 七千

一光達距離 晴天ノ夜二十六浬

神島燈臺副燈

一自基礎火高 六尺二寸

一自水面火高 三十四丈九尺六寸

一燈 質 不動白色

一燭光數 三百万

一記 事 本燈火ハ「コヅカ」礁最淺部上ヲ光射ス

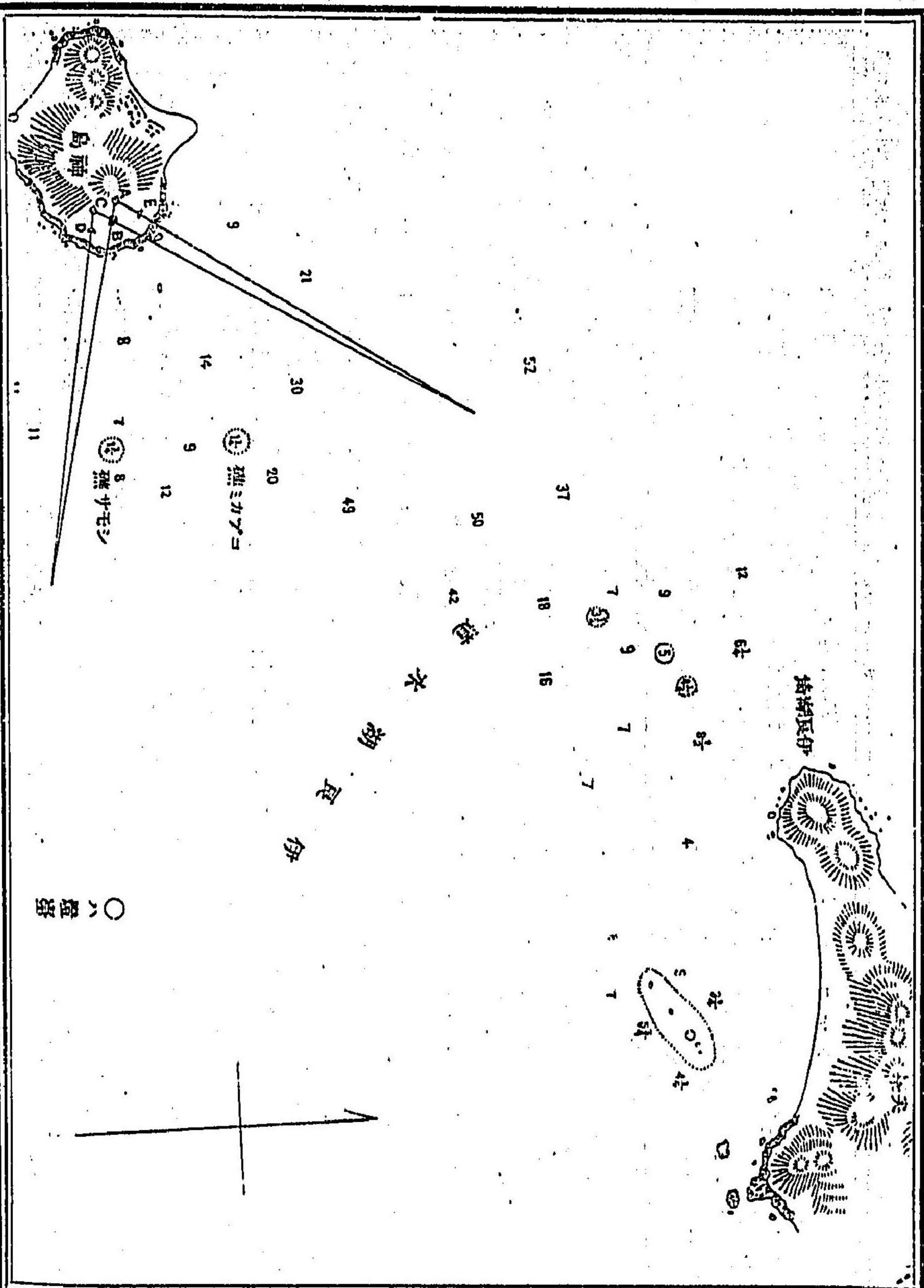
「コヅカ」礁導標

一位置構造及著色等左ノ如シ(附圖參照)

記號	標柱別	構 造	著 色	神島燈臺燈塔中心ヨリノ磁針方位	神島燈臺燈塔中心ヨリノ距離	自基礎火高	自水面火高
A	後列右標	木柱ニシテ鐵造、形目標ヲ戴ク	白色	北八十度十分西	五十四間四尺	四丈二尺	五十二丈二尺
B	前列中標	同上	白色	南四十七度五十分東	五間一尺	四丈二尺	三十九丈二尺
C	後列左標	同上	白色	南二十五度五十分西	五十五間四尺	四丈二尺	五十一丈
D	前列左標	木柱ニシテ鐵造、角形目標ヲ戴ク	白色	南二度三十分西	五十三間五尺	四丈二尺	四十一丈七尺
E	前列右標	同上	白色	北十五度十分西	一町五間五尺	四丈二尺	三十丈四尺

一記 事

伊真湖水道ヲ經テ伊勢海ニ入ラントスル船舶ハ見通線A、B及C、Dノ交叉點ニ接近シテ北微東ニ向テ航行シ神島燈臺ヲ西南西ニ看視スル位置ニ進ミタルトキハ「コヅカ」礁ヲ距ルコト五鏈餘又伊勢海ヲ出テントスル船舶ハ見通線A、E及C、Bノ交叉點ニ接近シテ南東微東ニ向テ航行シ神島燈臺ヲ西南西ニ看視スル位置ニ進ミタルトキハ「コヅカ」礁ヲ距ルコト六鏈餘ナリトス



○遞信省告示第五百四十一號
本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
明治四十三年四月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

小笠原島郵便局 東京府小笠原島父島

母島郵便局

東京府小笠原島母島

○遞信省告示第五百四十二號

明治三十三年ハ遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ施行ス
明治四十三年四月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

「武藏國秩父郡大宮町大字大宮」ノ項ノ次ニ

小笠原島父島大字大村字西町、同東町
小笠原島母島大字沖村字沖村

○遞信省告示第五百四十三號

明治三十九年ハ遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本日ヨリ施行ス
明治四十三年四月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 一通話ノ電話料 金二十五錢

一回ノ電話呼出料 金十五錢

○遞信省告示第五百四十四號

本月二十三日ヨリ左記二等電信局ヲ設置シ無線電報ニ限り之ヲ取扱フ
明治四十三年四月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

小笠原島母島間 無線電信局

位置 日本郵船株式会社所屬汽船鎌倉丸

○遞信省告示第五百四十五號

明治四十二年ハ遞信省告示第六百三十號外國小包郵便料金表(第一 郵便料金ノ部)中左ノ通改正ス
明治四十三年四月二十一日

遞信大臣 男爵後藤新平

明治四十三年四月 告示 逓信省第五百四十五號

一佛蘭西殖民地ノ部「コモール」群島及「マダガスカル」ノ項ヲ左ノ如ク改ム

名 宛 國	郵 送 路	郵 船	郵 料		代 金 引 換	附 註	
			聯合條約 ニ依ルモノ	特別條約ニ依ルモノ			
「コモール」群島 (Archipel Co-mores) 「マヨット」 (Mayotte) 「グランド・コモロ」 (Grande Comores) 「アンジャン」 (Anjouan) 「モヘリ」 (Mohéli) 「マダガスカル」 (Madagascar) 「ノッシビ」 (Nosibé)	亞丁 佛又ハ 經山 佛船	一六〇 一八〇	三六 六六 九六 一二六 一五六 一八六 二〇六 二二六 二四六 二六六 二八六 三〇六 三二六 三四六 三六六 三八六 四〇六 四二六 四四六 四六六 四八六 五〇六 五二六 五四六 五六六 五八六 六〇六 六二六 六四六 六六六 六八六 七〇六 七二六 七四六 七六六 七八六 八〇六 八二六 八四六 八六六 八八六 九〇六 九二六 九四六 九六六 九八六 一〇〇六	三六 六六 九六 一二六 一五六 一八六 二〇六 二二六 二四六 二六六 二八六 三〇六 三二六 三四六 三六六 三八六 四〇六 四二六 四四六 四六六 四八六 五〇六 五二六 五四六 五六六 五八六 六〇六 六二六 六四六 六六六 六八六 七〇六 七二六 七四六 七六六 七八六 八〇六 八二六 八四六 八六六 八八六 九〇六 九二六 九四六 九六六 九八六 一〇〇六	500 100	制 限 金 額 引 換 數 額 告 告 知 知 枚 枚	價格表記 小包各 種ニ依 ルモノ ノ送附 ハ本表 ノ別表 ニ依ル モノト ス
					許 許	價格表記小包ハ 「イヨット」宛ノモノ ニ限ル	

一英國殖民地及屬地(三)「ニアサランド」(Nyasaland Protectorate)ニ改メ及同部中「モーリシヤス」島ノ項ヲ左ノ如ク改ム

名 宛 國	郵 送 路	郵 船	郵 料		代 金 引 換	附 註	
			聯合條約 ニ依ルモノ	特別條約ニ依ルモノ			
「モーリシヤス」島 (Mauritius Is.)	亞丁 佛又ハ 經山 佛船	一八〇 二〇〇	三六 六六 九六 一二六 一五六 一八六 二〇六 二二六 二四六 二六六 二八六 三〇六 三二六 三四六 三六六 三八六 四〇六 四二六 四四六 四六六 四八六 五〇六 五二六 五四六 五六六 五八六 六〇六 六二六 六四六 六六六 六八六 七〇六 七二六 七四六 七六六 七八六 八〇六 八二六 八四六 八六六 八八六 九〇六 九二六 九四六 九六六 九八六 一〇〇六	三六 六六 九六 一二六 一五六 一八六 二〇六 二二六 二四六 二六六 二八六 三〇六 三二六 三四六 三六六 三八六 四〇六 四二六 四四六 四六六 四八六 五〇六 五二六 五四六 五六六 五八六 六〇六 六二六 六四六 六六六 六八六 七〇六 七二六 七四六 七六六 七八六 八〇六 八二六 八四六 八六六 八八六 九〇六 九二六 九四六 九六六 九八六 一〇〇六	500 100	制 限 金 額 引 換 數 額 告 告 知 知 枚 枚	價格表記 小包各 種ニ依 ルモノ ノ送附 ハ本表 ノ別表 ニ依ル モノト ス
					許 許		

一那威ノ項中獨逸及西比利亞經由ノ各項別配達ノ欄「許」ヲ加ヘ及同項附註欄ニ「別配達小包ハ」ク
リスチアニア(Kristiania)「ヘルゲン」(Bergen)「トロンヘム」(Trondhjem)及「ヌムヴァンシヤ」
(Stavanger)宛ノモノニ限ル」ヲ加フ

○逓信省告示第五百四十六號
明治三十九年 月 逓信省告示第二百六十四號 加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通達
加シ本日ヨリ施行ス

明治四十三年四月二十一日
逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外
通話區域 電話料 一回ノ電 加入區域外
四日市大森間 金二十錢 話呼出料 通話區域
松坂尾鷲間 金十五錢 松坂尾鷲間 金二十五錢 電話料
電話呼出料 一回ノ電
○逓信省告示第五百四十七號
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ於テ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報取扱ヲ開始
ス

明治四十三年四月二十二日
逓信大臣 男爵後藤新平
名 稱 川崎郵便局 位 置 神奈川県横浜市川崎町

明治四十三年四月 告示 逓信省第五百四十六號 第五百四十七號

LNGM	一三四九六	帆	青	津	丸	駿河國橋津町	社 東海運洋漁業株式會
LNGP	一三四九七	帆	三	德	丸	駿河國橋津町	社 東海運洋漁業株式會
LNGQ	一三四九八	帆	高	根	丸	駿河國橋津町	社 東海運洋漁業株式會
LNGR	一三四九九	帆	東	洋	丸	駿河國橋津町	社 東海運洋漁業株式會

○逓信省告示第五百五十一號

北海道渡島國龜田郡汐首岬燈臺へ設置ノ霧笛ハ當分ノ内吹鳴ヲ停止ス

明治四十三年四月二十二日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百五十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話呼出規程第四條ノ取扱ヲ開始ス

明治四十三年四月二十三日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百五十三號

明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ施行ス

明治四十三年四月二十三日

逓信大臣 男爵後藤新平

「信濃國東筑摩郡大字大出」ノ項ノ次ニ

信濃國東筑摩郡里山邊村字下金井同井同免川寺同湖町

○逓信省告示第五百五十四號

明治三十九年ハ逓信省告示第二百六十四號中「電話料」ヲ「通電電話料」ニ改メ「電話呼出料」ヲ削リ第ニ號中左ノ通改正シ明治四十三年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年四月二十三日

逓信大臣 男爵後藤新平

「一回ノ電話呼出料」ノ段ヲ削リ「一通話時ノ電話料」ノ段中左ノ如ク改ム

現行料金	改正料金	現行料金	改正料金
金一圓十錢	金一圓	金三圓二十錢以上	金二圓
金一圓二十錢	金一圓	金三圓四十錢以下	金二圓
金一圓三十錢以上	金一圓	金三圓五十錢以上	金二圓二十五錢
金一圓四十錢以下	金一圓	金三圓六十錢以下	金二圓二十五錢
金一圓五十錢以上	金一圓二十五錢	金三圓八十錢以上	金二圓五十錢
金一圓六十錢以下	金一圓五十錢	金三圓九十錢以下	金二圓五十錢
金一圓七十錢以上	金一圓五十錢	金三圓二十錢以下	金二圓七十五錢
金一圓八十錢以下	金一圓七十五錢	金三圓三十錢以上	金二圓七十五錢
金一圓九十錢以上	金一圓七十五錢		
金二圓十錢以下	金一圓七十五錢		

○逓信省告示第五百五十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲ取扱フ

明治四十三年四月二十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 和歌浦郵便局

位 置 和歌山縣海草郡和歌浦町

○逓信省告示第五百五十六號

明治三十八年ハ逓信省令第八十四號ニ依リ來五月一日ヨリ左記鐵業特設電話所ヲ設置ス

明治四十三年四月二十五日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 好間鐵業特設電話所

位 置 福島縣石城郡好間村

○逓信省告示第五百五十七號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十三年四月二十六日

逓信大臣 男爵後藤新平

香港洋銀	一ダラー	八八〇七	一圓二付	一〇一
銀	一ダラー	八七五六三	一圓二付	一〇四

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○遞信省告示第五百五十八號

來五月一日ヨリ左記電信取扱所ニ電報配達事務ヲ開始ス

明治四十三年四月二十六日

位置 岡山縣赤松郡太田村

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百五十九號

明治四十三年四月二十六日 遞信大臣 男爵後藤新平

正ス

明治四十三年四月二十六日

遞信大臣 男爵後藤新平

白露

同國「ビタラ」州各局並「イキトス」、「マンシー」、「オレナナ」及「レケナ」ノ無線電信局宛ノ電報ハ發信人ノ危險ニ於テノ

○遞信省告示第五百六十號

來五月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月二十六日

遞信大臣 男爵後藤新平

現名 稱

改稱

位置

新町郵便局
大藪郵便局
市ノ原郵便局
小森郵便局

久保郵便局
大藪郵便局
南小國郵便局
山西郵便局

船津郵便局

原ノ町郵便局

中津屋郵便局

門司田ノ浦郵便局

二榮郵便局

戸畑郵便局

鶴川郵便局

宮ノ浦郵便局

坂ノ下郵便局

河内郵便局

山川郵便局

夜須郵便局

門司田野浦郵便局

西上浦郵便局

北山田郵便局

國東郵便局

北崎郵便局

高城郵便局

熊本縣鹿野河内村

福岡縣山門郡山川村

福岡縣朝倉郡夜須村

門司市大字田野浦

大分縣南海部郡西上浦村

大分縣玖珠郡北山田村

大分縣東國東郡國東町

福岡縣糸島郡北崎村

福岡縣東臼杵郡高城村

○遞信省告示第五百六十一號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來五月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年四月二十六日

遞信大臣 男爵後藤新平

名稱 津戸郵便局

位置

島根縣隱岐郡万村

○遞信省告示第五百六十二號

日英博覽會紀念ノ爲左ノ通特殊通信日附印ヲ使用ス

明治四十三年四月二十六日

遞信大臣 男爵後藤新平

一 使用局

東京市内一、二等郵便局(司法省內、遞信省構內、遞信省假廳會)内藤新宿郵便局及澁谷郵便局

二 使用期日 來五月一日

三 使用方法 差出人ノ希望ニ依リ第一項ノ各郵便局窓口ニ差出シタル郵便葉書ノ引受ニ使用ス
但シ五月一日ヨリ同月十日迄郵便葉書ニ一紙五紙切手ヲ貼付シ紀念消印ヲ附スル者ニ對シテハ特ニ其價ニ應ス

四 形式 東京市内ノ各郵便局ハ總テ東京ノ日附印ヲ使用ス



○遞信省告示第五百六十三號
來五月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十三年四月二十七日

現名稱 板橋郵便局 改稱 宮島郵便局

位置 京都府北桑田郡宮島村

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百六十四號

明治四十三年三月遞信省告示第四百二十四號ノ船柏定繫港左ノ如シ

明治四十三年四月二十七日

遞信大臣 男爵後藤新平

局名	船名	定繫港	局名	船名	定繫港
阿波丸郵便局	阿波丸	武藏國橫濱	地洋丸無線電信局	地洋丸	武藏國橫濱
因幡丸郵便局	因幡丸	武藏國橫濱	日本丸無線電信局	日本丸	武藏國橫濱
丹波丸郵便局	丹波丸	武藏國橫濱	香港丸無線電信局	香港丸	武藏國橫濱
天津丸郵便局	天津丸	武藏國橫濱	阿波丸無線電信局	阿波丸	武藏國橫濱
日本丸郵便局	日本丸	武藏國橫濱	因幡丸無線電信局	因幡丸	武藏國橫濱
關釜間船内第一郵便局	關釜丸	長門國下関	丹波丸無線電信局	丹波丸	武藏國橫濱
關釜間船内第二郵便局	關釜丸	長門國下関	信濃丸無線電信局	信濃丸	武藏國橫濱
關釜間船内第三郵便局	關釜丸	長門國下関	嘉代丸無線電信局	嘉代丸	武藏國橫濱
關釜間船内第四郵便局	關釜丸	長門國下関	伏波丸無線電信局	伏波丸	武藏國橫濱
天津丸無線電信局	天津丸	武藏國橫濱	鎌倉丸無線電信局	鎌倉丸	武藏國橫濱

○遞信省告示第五百六十五號
在清國長沙郵便局ハ本月二十六日ヨリ事務取扱ヲ開始ス

明治四十三年四月二十七日

遞信大臣 男爵後藤新平

○遞信省告示第五百六十六號

電話至急開通ノ申請ヲ受付クヘキ郵便局、電話局、豫定箇數及其ノ期間並至急開通料左ノ如シ

明治四十三年四月二十八日

遞信大臣 男爵後藤新平

郵便局、電話局	豫定箇數	受付期間	至急開通料
東京中央電話	二千箇	自五月四日	百八十五圓
横濱	百五十箇	自五月十三日	百三十五圓
神戸	三百箇	自五月十三日	百三十五圓
大阪中央電話	千箇	自七月四日	百七十五圓
京都	六百箇	自七月十三日	百五十圓
名古屋	三百五十箇	自七月十三日	百三十五圓

○逓信省告示第五百六十七號
來五月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年四月二十八日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 位
茨木郵便局 大阪府三島郡茨木町
櫻井郵便局 奈良縣磯城郡櫻井町

名 稱 位
高野郵便局 和歌山縣伊都郡高野村
佐野郵便局 大阪府泉南郡佐野村

○逓信省告示第五百六十八號

來五月六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年四月二十八日

逓信大臣 男爵後藤新平

名 稱 位
今福郵便局 大阪府東成郡今福江村

名 稱 位
平野郵便局 大阪府東成郡平野郷村

○逓信省告示第五百六十九號

明治三十年月十二逓信省告示第三百五十七號電話加入區域中盛岡局特別加入區域ニ左記箇所ヲ追加シ來五月一日ヨリ施行ス

明治四十三年四月二十八日

逓信大臣 男爵後藤新平

「巖手縣巖手郡本宮村大字仙北町字仙北町」ノ下ニ大字向中野字大太郎

○逓信省告示第五百七十號

本月二十六日逓信省告示第五百六十二號日英博覽會紀念特殊通信日附印使用ニ關スル件申「五月一日」ヲ「五月十一日」ニ「五月一日」ヨリ同月十日迄ヲ「五月十一日」ヨリ同月二十一日迄ニ改ム

明治四十三年四月二十八日

逓信大臣 男爵後藤新平

○逓信省告示第五百七十一號

明治三十九年月六逓信省告示第二百六十四號通常電話料中左ノ通改正シ來五月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年四月二十九日

逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 一 通話料
電話區域 電 話 料
新川 豐橋 間 金 二 十 錢

○逓信省告示第五百七十二號

明治四十二年月七逓信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限中「白路」ノ項ヲ左ノ通改正ス

明治四十三年四月二十九日

逓信大臣 男爵後藤新平

白路 同國「イキトス」「マシシー」「オレラナ」及「レケナ」ノ無線電信局宛ノ電報ハ發信人ノ危險ニ於テノミ之ヲ受付ク
同國「ビウラ」州ニ於テ「ハ」「バイター」局ノミ公衆電報ヲ取扱フ其ノ他各局宛ノ電報ハ發信人ノ危險ニ於テ「バイター」局ヨリ郵便ニ依リ之ヲ送達ス

○逓信省告示第五百七十三號

明治三十九年月六逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來五月一日ヨリ施行ス

明治四十三年四月三十日

逓信大臣 男爵後藤新平

加入區域外 一 通話料
電話區域 常 電 話 料
伊集院川 内間 金 十 五 錢

○統監府告示第三十號(官報四月二日)
明治四十三年三月十八日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

統監 子爵曾禰荒助

名 稱 江華邑學校組合 地 區 京畿道江華郡江華邑

○統監府告示第三十一號(官報四月二日)
明治四十三年三月十八日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

統監 子爵曾禰荒助

名 稱 瑞山學校組合 地 區 忠清南道瑞山邑及其ノ附近一里以内ノ地

○統監府告示第三十二號(官報四月二日)
明治四十三年三月二十二日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

統監 子爵曾禰荒助

名 稱 慶海海學校組合 地 區 平安南道慶海及其ノ附近一里以内ノ地

○統監府告示第三十三號(官報四月二日)
明治四十三年三月三十一日ヨリ左記郵便取扱所ニ電信事務ヲ開始シ下記ノ通改稱ス

統監 子爵曾禰荒助

所 名 慶尚北道普山郡普山邑 改正 所 名 普山郵便電信取扱所

瑞興郵便取扱所 慶尚北道瑞興郡瑞興邑 瑞興郵便電信取扱所

○統監府告示第三十四號(官報四月二日)
明治四十三年三月三十一日ヨリ左記電信取扱所ニ對スル電報取扱制限下記ノ通改正ス

統監 子爵曾禰荒助

其ノ他ノ事項
○統監府告示第三十五號(官報四月五日)
明治四十三年三月三十一日ヨリ左記郵便所ヲ設置シ棧橋及銅店郵便所ニ於テハ電信事務ヲ取扱

ハシム

所 名	位 置	直配邊區域
瑞興電信取扱所	黃海道瑞興鐵道停車場	鐵道停車場ヲ肩書シ若ハ取扱所留 置ノ指定アル電報ノ外配邊セズ
所 名	位 置	所 名
棧橋郵便所	全羅南道寶城郡古下面棧橋	銅店郵便所
金川郵便所	黃海道金川郡金川邑	咸鏡南道甲山郡鎮東面銅店

○統監府告示第三十六號(官報四月五日)
明治四十三年三月三十日限リ左記郵便所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

所 名 金川郵便所 位 置 黃海道金川郡金川邑 承繼所名 金川郵便所

○統監府告示第三十七號(官報四月五日)
明治四十三年四月一日ヨリ京城居留民團立第一尋常高等小學校ノ名稱ヲ京城居留民團立日出尋常
高等小學校、京城居留民團立第二尋常高等小學校ノ名稱ヲ京城居留民團立南大門尋常高等小學校
ト變更ノ件認可セリ

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第三十八號(官報四月五日)
明治四十三年三月三十一日限京城居留民團立京城中華學校廢止ノ件認可セリ

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第三十九號(官報四月十六日)

釜山居留民團立牧島尋常小學校

右ハ在外指定學校職員退職料及遺族扶助料法第一條ニ依リ指定ス

統監 子爵曾禰荒助

明治四十三年四月一日

○統監府告示第四十號(官報四月十六日)

統監 子爵曾禰荒助

明治四十三年三月二日ヨリ左記郵便所ヲ移轉セリ

慶尙北道漆谷郡巴爾面洞洞

慶尙北道漆谷郡巴爾面洞洞

○統監府告示第四十一號(官報四月十六日)

統監 子爵曾禰荒助

明治四十三年四月一日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

名 稱 黃州學校組合 地 區 黃海道黃州郡齊安面一團及永豐面ノ内東山里並新井里

○統監府告示第四十二號(官報四月十六日)

統監 子爵曾禰荒助

明治四十三年四月十五日以降當分ノ内左記郵便局所ヲシテ明治三十七年五月遞信省令第三十七號

ニ依リ軍人軍屬ノ振出ス通常爲替ノ取扱ヲ爲サシム

統監 子爵曾禰荒助

所 名 龍山漢江通郵便所 京畿道京城山下町一丁目 所 名 檜橋郵便所 全羅南道寶城郡古下面檜橋

○統監府告示第四十三號(官報四月十六日)

韓國政府ハ隆熙四年四月八日内部告示第二八號ヲ以テ龍山元山間及太田木浦間鐵道用地收用結了

スル迄左記各坊内ニ於ケル土地、地上物件ノ賣買、典當及家屋、墳墓ノ新造等ヲ禁止スル旨告示ヲ爲シ

明治四十三年四月九日

統監 子爵曾禰荒助

龍山元山線内 漢城府 豆毛坊、仁昌坊 太田木浦線内 忠清南道 檜橋郡 外南面、山内面、柳谷川面 京畿道 楊州郡 海等村面、菴夜面、蒙北面、邑治、泉川面、歐隱 鐵嶺郡 東面上南面、下南面 趙川郡 郡内面、東面 豆磨面、食汗面、外城面、夫人處面 趙川郡 昔松面 恩津郡 花枝山面、城木面、花山面、金浦面、彩霞面

○統監府告示第四十四號(官報四月二十五日) 韓國政府ハ隆熙四年三月三十一日勅令第二十五號ヲ以テ船舶信號ニ關スル件ヲ公布セリ其ノ譯文

統監 子爵曾禰荒助

附則 本令ハ隆熙四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○統監府告示第四十五號(官報四月二十五日)

統監 子爵曾禰荒助

明治四十三年四月六日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

名 稱 寧邊學校組合 地 區 平安北道寧邊郡寧邊城內一團

○統監府告示第四十六號(官報四月二十五日)

統監 子爵曾禰荒助

明治四十三年四月六日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十三年四月十六日

○統監府告示第四十七號(官報四月二十五日)

名 稱 東嶺前學校組合 地 區 平安北道鐵山郡東嶺前町地
○統監府告示第四十七號(官報四月二十五日)
韓國政府ハ隆熙三年十二月二十日農商工部令第五號ヲ以テ度量衡法施行時期及地域ヲ公布セリ其ノ譯文左ノ如シ

明治四十三年四月十六日

降熙四年一月一日ヨリ左ノ地域ニ度量衡法ヲ施行ス

京畿道 龍仁郡

全羅北道 彌山郡

忠清北道 清風郡

慶尙北道 慶尙北道

漆谷郡

星州郡

豐基郡

清河郡

慶尙南道

泗川郡

機張郡

咸鏡北道

咸鏡北道

咸鏡北道

統監 子爵曾禰荒助

延豐郡

懷仁郡

比安郡

軍威郡

仁同郡

高靈郡

義興郡

寧海郡

蔚山郡

富寧郡

咸鏡北道

咸鏡北道

咸鏡北道

青山郡

永春郡

慶山郡

河陽郡

新寧郡

永川郡

義興郡

寧海郡

蔚山郡

富寧郡

咸鏡北道

咸鏡北道

咸鏡北道

丹陽郡

慈仁郡

慶山郡

河陽郡

新寧郡

永川郡

義興郡

寧海郡

蔚山郡

富寧郡

咸鏡北道

咸鏡北道

咸鏡北道

玄風郡

禮安郡

慶州郡

英陽郡

具實郡

青松郡

尙州郡

咸昌郡

咸鏡北道

咸鏡北道

咸鏡北道

金山郡

奉化郡

慶州郡

英陽郡

具實郡

青松郡

尙州郡

咸昌郡

咸鏡北道

咸鏡北道

咸鏡北道

知禮郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

順興郡

沙里院學校組合 黃海道鳳山郡沙里院一團沙里院ノ内生山洞及陽岩洞(萬泉面)間村嶺泉面ノ内回陽村及嶺山者

○統監府告示第四十九號(官報四月二十五日)

明治四十三年四月十二日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十三年四月十六日

名稱 第二浦學校組合

地 區 黃海道黃州郡第二浦遊用池一團

○統監府告示第五十號(官報四月二十五日)

右ハ在外指定學校職員退職料及遺族扶助料法第一條ニ依リ指定ス

明治四十三年四月十一日

○統監府告示第五十一號(官報四月二十五日)

明治四十三年三月十一日日清兩國委員ニ於テ調印ヲ了シ同月三十日兩國政府ノ承認ヲ經タル仁川釜山及元山清國居留地規程左ノ如シ

明治四十三年四月十六日

仁川釜山及元山清國居留地規程

第一條 韓國仁川釜山及元山ニ於ケル清國居留地ノ位置區域測度及地區ノ等級ハ別紙圖面ニ之ヲ示ス

將來居留地充塞スルトキハ更ニ協定ノ上其ノ區域ヲ擴張シ清國臣民ノ居住ニ充ツヘシ清國臣民ハ又隨意ニ各國居留地内ニ於テ居住貿易スルコトヲ得

第二條 居留地内ノ地區ハ競貸ノ方法ニ依リ之ヲ清國臣民ニ永遠ニ貸與ス但シ本規程實施以前ニ清國臣民カ正當ノ手續ニ依リ取得シタル地區ハ之ヲ本規程ニ依リ永遠ニ貸與シタルモノト看

明治四十三年四月 告示 統監府第四十九號 第五十號 第五十一號 仁川釜山及元山清國居留地規程 九六一

做ス

第三條 居留地内ノ地區ニ對シテハ左ノ率ニ依リ地稅ヲ賦課ス

一等地 方二米突ニ付一箇年 金壹錢六厘

二等地 同 金壹錢貳厘

三等地 同 金 八 厘

方二米突未満ハ之ヲ方二米突ト看做ス

第四條 借地人ハ毎年陽曆十二月十五日迄ニ翌一箇年分ノ地稅ヲ納ムヘシ

競貸ニ依リ新ニ地區ヲ借受ケタルモノハ競貸ノ翌日ヨリ其ノ年十二月三十一日迄ノ地稅ヲ競貸ノ當日ヨリ十日内ニ納ムヘシ

前二項ノ地稅ハ清國領事官ニ於テ之ヲ受領シ總額ノ三分ノ一ハ納付期限後一箇月内ニ之ヲ理事官ニ送付シ其ノ三分ノ二ハ之ヲ留存シテ居留地ニ關スル經費ニ充ツヘシ

第五條 借地人前條第一項又ハ第二項ノ期限後一箇月内ニ地稅ヲ納メサルトキハ第一項ノ場合ニ於テハ翌年一月一日ヨリ起算シ第二項ノ場合ニ於テハ競貸ノ翌日ヨリ起算シ一箇年一割二分ノ率ヲ以テ利子ヲ徵收スヘシ若シ前條第一項又ハ第二項ノ期限後一箇年ヲ經過スルモ尙地稅及利子ヲ納メサルトキハ理事官清國領事官ニ協議シ當該地區ヲ競貸ニ付スヘシ

前項競貸ノ場合ニ於テハ最高價入札人ヲ以テ競落人トス若シ二人以上同額ノ最高價入札ヲ爲シタルトキハ當該入札人ヲシテ更ニ入札ヲ行ハシムヘシ競落人ハ即日競落價格ノ五分ノ一ヲ手附金トシテ納メ其ノ殘額ヲ競貸ノ當日ヨリ十日内ニ納ムヘシ若シ前記ノ期限内ニ競落金ヲ完納セサルトキハ手附金ヲ沒收シ競落ヲ無効トシ更ニ當該地區ヲ競貸ニ付スヘシ

競落金ハ順次ニ之ヲ競貸費用並競貸當日迄ノ地稅利子及公課ニ充テ尙剩餘アルトキハ之ヲ舊借地人ニ交付スヘシ

第六條 居留地内ノ地區ニ對シテハ理事官別紙様式ニ依リ地券ヲ發給ス

第七條 地券ノ發給ヲ受ケ又ハ地券ニ認證ヲ受クルモノハ左ノ手数料ヲ納ムヘシ

發給手数料 一件ニ付 金壹圓

認證手数料 同 金五拾錢

第八條 第二條但書ノ規定ニ依リ地區ノ永遠貸與ヲ受ケタルモノハ本規程實施後一箇年内ニ其ノ權利ヲ證明スヘキ書類ヲ清國領事官ヲ經テ理事官ニ提出シ新地券ノ發給ヲ請求スヘシ但シ從來理事官ノ發給シタル地券ハ本規程ニ依リ發給シタルモノト看做ス

第九條 居留地内ノ道路橋梁溝渠等ハ清國領事官ノ管理ニ屬シ居留地在留清國臣民之ヲ維持ス其ノ費用ハ居留地經費中ヨリ之ヲ支出スヘシ但シ新設又ハ變更ヲ要スルトキハ清國領事官理事官ト協議決定スヘシ

第十條 居留地ニ關スル經費ハ第四條第三項ノ規定ニ依リ地稅總額ノ三分ノ二ヲ以テ之ヲ支辨シ不足ヲ生スルトキハ居留地在留清國臣民之ヲ負擔スヘシ

天災地變ニ因リ道路橋梁溝渠等ノ破損ヲ生シ居留地在留清國臣民ニ於テ其ノ修繕費ノ全額ヲ負擔スルコト能ハサルトキハ協議ノ上韓國政府ヨリ補助金ヲ支出スルコトアルヘシ

第十一條 日韓兩國政府及其ノ許可ヲ受ケタルモノハ居留地内ニ於テ通信交通上下水道電氣瓦斯等ニ關シ必要ナル設備ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ豫メ理事官ヨリ清國領事官ニ協議シ居留地ニ妨碍ナキコトヲ期スヘク又若シ此等ノ設備ノ爲道路等ヲ損壞スルトキハ其ノ經營者ニ於テ之ヲ修繕スヘシ

前項ノ設備中政府及公共團體ノ經營ニ屬スルモノニ對シテハ何等ノ税金又ハ公課ヲ徵收セラルルコトナシ

第十二條 韓國政府ハ公益上必要ト認ムル場合ニ於テ居留地地先海面ヲ埋築スルノ權利ヲ留保ス

若シ韓國政府ニ於テ居留地地先ヲ埋築スルトキハ公共ノ埠頭ヲ設ケ清國船舶ノ碇泊ニ便シ且道路ヲ設ケ清國臣民ノ交通ニ妨ナカラシムヘシ
清國臣民ニ於テ必要アルトキハ清國領事官及理事官ヲ經由シ韓國政府ノ許可ヲ得テ居留地地先ヲ埋築シ及埠頭ヲ設ケルコトヲ得

第十三條 韓國政府ハ居留地外ニ於テ清國臣民墓地ヲ提供シ之ヲ永遠ニ保護スヘシ既ニ設定シタルモノハ總テ舊ニ依リ之ヲ保存スヘシ若シ之ヲ擴張若クハ移轉シ又ハ將來新ニ設定セムトスルトキハ韓國ト他國トノ間ニ於ケル墓地ニ關スル事例ヲ參酌シ理事官及清國領事官協議ノ上之ヲ定ムヘシ

第十四條 本規程ヲ修正又ハ變更セムトスルトキハ日清兩國政府ニ於テ各委員ヲ任命シ協議決定スヘシ

本規程ハ日本文清文各ニ通テ作り署名嗣印ノ上雙方各ニ通テ收メ日清兩國政府ノ承認ヲ得メル日ヨリ一箇月ノ後實施スヘキコトヲ約ス

明治四十二年三月十一日 韓國京城ニ於テ
統監 府印

大日本國統監府外務部長統監府參與官 小松 綠



宣統二年二月初一日 韓國京城ニ於テ
大清駐紮韓國 總領事之鈐印

大清國駐紮韓國總領事官 馬廷亮



(別紙地券様式)

第一號

(何)清國居留地地券

(何)理事廳理事官(某)ハ韓國政府ヲ代表シ清國臣民(某)及其ノ承繼人ニ對シ(何)清國居留地(何)等(何)方ニ米突ノ地

區ヲ永遠ニ貸與ス

前記(某)及其ノ承繼人ハ地稅トシテ一箇年(何)ノ前年陽曆十二月十五日迄ニ納ムヘシ

相續又ハ讓渡ニ依リ前記地區ノ借地權ヲ承繼シタルトキハ(何)駐在清國領事官ヲ經テ(何)理事廳理事官ニ本地券ヲ提出シ其ノ

認許ヲ受クヘシ

水火盜難其ノ他ノ事故ニ因リ本地券ヲ亡失シタルトキハ號數及亡失ノ原因ヲ記シ(何)駐在清國領事官ヲ經テ(何)理事廳理事官

ニ新地券ヲ發給ヲ請求スヘシ

明治(何)年(何)月(何)日

(何)理事廳理事官(某) 圖

第二號

(某某)清國租界地契

(某某)理事廳理事官(某)代表韓國政府將(某某)清國租界內(某)號地邊段計(若干)方ニ適當永遠租與清國人(某)及其承繼人

前記(某)及其承繼人於上年陽曆十二月十五日內將下年地稅金(若干)呈繳

前記地段邊有接取或轉讓時其承繼租地權之人須將此地契呈由駐劄(某某)清國領事官轉交(某某)理事廳理事官認許

備有水火盜賊及別項事故遺失地契記明地契號數及遺失緣由稟請駐劄(某某)清國領事官知照(某某)理事廳理事官發給新地契

明治(某)年(某)月(某)日

(某某)理事廳理事官(某)

(裏面)

認領年月日	相續人氏名	理事官氏名印

認領年月日

相續人氏名

理事官氏名印

(地圖ハ之ヲ略ス)

○統監府告示第五十二號(官報 四月二十五日)

韓國政府ハ隆熙三年十一月十日內部令第一三號ヲ以テ水道給水規則ヲ公布セリ其ノ譯文左ノ如シ

明治四十三年四月十六日 統監 子爵曾禰克助

水道給水規則

- 第一條 給水ヲ分チテ左ノ五種トス
 - 一 專用給水 一戸若ハ一箇所ノ専用ニ屬スルモノ
 - 二 私設共用給水 二戸以上ノ共用ニ屬スルモノ
 - 三 消防用給水 消防栓ニ依リ消防用ニ供給スルモノ
 - 四 船舶用給水 公設特定水栓ニ依リ船舶ニ供給スルモノ
 - 五 公設共用給水 區域ヲ定メ販賣人ヲ置キ需用者ニ供給スルモノ
- 第二條 專用給水ノ内計量ニ依ルヘキモノ左ノ如シ
 - 一 鐵道病院兵營監獄劇場寄席洗滌業洗濯屋豆腐屋宿屋合宿所料理屋飲食店工場製造業釀造業印刷業青物商魚商酒小賣商漬物商家畜家禽商牛乳榨取所理髮店其他之ニ類スルモノ但シ多量ノ水ヲ使用セスト認ムルモノハ之ヲ除ク
 - 二 噴水ノ用ニ供スルモノ
 - 三 工事其ノ他一時ノ使用ニ供スルモノ
 - 四 前各號ノ外多量ノ水ヲ使用スルモノ若ハ特ニ希望スルモノ
- 第三條 計量ニ依ル専用給水ニ要スル量水器ハ水道事務所以下單ニ事ノ所有トシ使用者ヲシテ保管セシム
- 使用者ハ事務所ノ相當ト認ムル保證人連署ヲ以テ量水器保管證書ヲ提出スヘシ其ノ保證人ハ連帶ノ責任アルモノトス
- 第四條 事務所ハ隨時量水器ヲ點檢シ其ノ消費水量ノ検査證ヲ作り使用者ニ交付ス

量水器ニ異状ヲ生シ又ハ給水用具ニ破損アリタル場合ノ水量ハ前回又ハ改修後ノ消費枚数ノ平均額ニ據リ算定ス

第五條 量水器使用者ハ其ノ試験ヲ事務所ニ請求スルコトヲ得
前項試験ノ結果百分ノ五以上ノ誤差アルトキハ料金納付未済ニ係ル消費水量ヲ訂正ス若誤差百分ノ五未満ナルトキハ消費水量ヲ訂正セス且試験ニ要シタル費用ヲ徴收ス

第六條 量水器不足ノ場合又ハ一時ノ給水ニ對シテハ事務所ノ認定ニ依リ水量ヲ定メ給水スルコトアルヘシ

第七條 同一家屋内ニ計量ニ依ル給水ト計量ニ依ラサル給水トヲ併用スルコトヲ得ス

第八條 私設共用給水ノ使用者タルコトヲ得ヘキモノハ十六坪未満ノ家屋ニ居住シ家事用ノミニ供スルモノニ限ル

第九條 私設共用栓使用者ニハ鑑札及鍵ヲ貸與ス
使用者ハ汲水ノ際必ズ鑑札、鍵ヲ携帯スヘシ

鑑札、鍵ヲ毀損又ハ亡失セシ爲再渡スルトキハ手数料ヲ徴收ス
毀損シタル鑑札、鍵又ハ亡失後發見シタル鑑札、鍵ハ直ニ返納スヘシ給水使用ヲ中止又ハ廢止シタルトキ亦同シ

第十條 私設消火栓ノ使用演習ヲ行ハムトスルトキハ豫メ事務所ノ承認ヲ受ケ所屬員ノ立會ヲ要ス但シ一回ノ使用ハ十分間ヲ超過スルコトヲ得ス

第十一條 私設消火栓ハ公共ノ用ニ供セラルル場合アルヘシ設置者ハ之カ使用ヲ拒ムコトヲ得ス

第十二條 事務所ハ給水使用者ノ門戸ニ一定ノ標識ヲ掲クヘシ

第十三條 事務所所屬員ハ給水用具検査ノ爲日出ヨリ日没マテノ間ニ於テ其ノ家屋内ニ立入ル

コトアルヘシ此ノ場合ニ於テハ所屬員タル證據ヲ携帯スヘシ
給水用具ノ改造又ハ修繕ヲ要スト認ムルトキハ事務所ハ直ニ之カ工事ヲ施行シ其ノ費用ヲ徴收ス

第十四條 給水栓ハ給水使用者同様者ノ外何人オリトモ之ヲ開閉スルコトヲ得ス其ノ他ノ給水用具ハ絶對的之ニ觸ルルコトヲ得ス但シ事務所ノ指定シタルモノハ此ノ限リニ在ラス

第十五條 變災又ハ工事ノ都合共ノ他止ムヲ得サル場合ハ給水ヲ制限シ又ハ停止スルコトアルヘシ

第十六條 給水ヲ受ケムトスルモノ又ハ私設消火栓ノ設置ヲ希望スルモノハ事務所ニ請求スヘシ給水用具ノ位置變更、改造、修繕及給水ノ中止、廢止ヲ爲サムトスルトキ亦同シ

前項ノ請求ニシテ私設共用栓ノ使用ニ係ルトキハ家主又ハ總代人ヨリ之ヲ請求スヘシ家主又ハ總代人ハ給水ニ關スル一切ノ責任ヲ負擔スヘシ

第十七條 給水工事ノ施行ヲ請求スルモノハ設計手数料ヲ納付スヘシ但シ官廳公署ノ請求ニ在リテハ此ノ限リニ在ラス

前項ノ手数料ハ給水工費ニ轉充ス
工事ノ請求ヲ取消スモ既納ノ手数料ヲ還付セズ

第十八條 給水工費ハ之ヲ前徴ス但シ官廳、公署ノ請求ニ係ルモノハ竣功後之ヲ納付スルコトヲ得

指定ノ期日内ニ給水工費ヲ納付セサルトキハ請求ヲ取消シタルモノト看做ス
工事施行ノ際請求者ノ都合ニ依リ設計ノ變更ヲ來タシ之カ爲前徴工費ニ差額ヲ生シタルトキハ竣工後之ヲ精算シ過剩ハ還付シ不足アルトキハ之ヲ追徴ス

第十九條 計量ニ依ラサル専用給水料ハ左ノ區分ニ依ル

一 十六坪迄ノ家屋一箇月 本栓一箇ニ付 金一圓五十錢 平 壇 金一圓二十錢
 支栓一箇ニ付 金五十錢 金四十錢
 前記建坪ニ八坪ヲ増ス毎ニ本栓一箇月平壇金五十錢 支栓同金十五錢ヲ加フ但シ八坪ニ滿
 タサルモ之ヲ八坪ト看做ス

二 定住者ナキ官廳、公署、集會所、銀行、會社ノ給水料ハ前號ノ十分ノ三トシ又定住者ナキ學
 校幼稚園等ハ十分ノ一トス但シ一箇月ノ料金平壇金二圓五十錢ヲ下ルコトヲ得ス

三 支栓ヲ設ケサル浴槽一箇毎ニ一箇月平壇金三十錢
 支栓ヲ設ケサル浴槽一箇毎ニ一箇月平壇金二十五錢

四 牛馬各一頭毎ニ一箇月平壇金四十錢
 庭園給水ヲ希望スルモノハ別ニ左ノ料金ヲ徵收ス
 邸宅内面積ヨリ建物面積ヲ減シ其ノ殘坪數一箇月平壇金八十錢
 二十坪迄ノモノ四月一日ヨリ九月末日迄一箇月平壇金八十錢
 前項地積二十坪ヲ増ス毎ニ一箇月平壇金二十五錢ヲ加フ但シ二十坪ニ滿タサルモ之ヲ二十
 坪ト看做ス

第二十條 計量ニ依ル専用給水料ハ左ノ區分ニ依ル

一 工事共ノ他一時ノ給水 一立方分 仁川金二十六錢
 平壇金三十錢

二 噴水用 一立方分 仁川金二十六錢
 平壇金三十錢

三 公共道路撒水用 一立方分 仁川金五錢
 平壇金八錢

四 前各號以外ノ給水 一立方分 仁川金八錢
 平壇金十錢

消費水量左ノ定量以下ノ場合ニ於テハ定量ニ達シタルモノト看做ス但シ量水器點檢ノ都合ニ
 依リ三十日ニ過不足アル場合ハ日割ヲ以テ増減ス

一 工事共ノ他一時ノ給水 一回分 五立方分

二 噴水用 三十日間分 三十立方分

三 公共道路撒水用 一回分 一立方分

四 前各號以外ノ給水 三十日間分 六十立方分

第二十一條 施設共用給水料ハ毎戸一箇月 仁川金九十錢
 平壇金七十錢トス

第二十二條 施設消火栓使用料ハ一栓一回毎ニ 仁川金十五圓トス
 平壇金十二圓トス

第二十三條 船舶給水料ハ一立方分 仁川金二十錢
 平壇金十六錢トス但シ一回ノ水量五立方分ニ達セサル場合
 ニ於テハ五立方分ニ達シタルモノト看做ス

第二十四條 量水器使用料ハ左ノ區分ニ依ル

徑十五糎以下 一箇月 金三十五錢

徑十八糎以下 一箇月 金五十錢

徑二十五糎以下 一箇月 金八拾錢

徑五十糎以下 一箇月 金二圓

徑七十五糎以下 一箇月 金三圓

徑百糎以下 一箇月 金四圓

徑百五十糎以下 一箇月 金六圓

使用期間一箇月未滿ナルトキ若ハ給水中止ヲ請求セシテ全月給水セサルトキト雖全月分ヲ
 徵收ス

船舶給水用計量水器及特ニ据附ヲ要セサル量水器ニ對シテハ使用料ヲ徵收セス

第二十五條 設計手数料ハ一工事毎ニ金一圓トス

- 第二十六條 鑑札鍍再渡手数料ハ各一箇金二十錢トス
- 第二十七條 家屋坪數ノ計算ハ左ノ方法ニ依ル
 - 一 構造ノ如何ヲ問ハス總テ外割以內ヲ計算ス
 - 二 地下室及二層以上ニ屬スルモノハ二坪ヲ一坪ニ計算ス
 - 三 一坪未滿ノ端數ハ切捨トス
 - 四 獨立シタル倉庫ハ家屋ノ坪數ニ加ヘス
- 第二十八條 計量ニ依ラサル専用給水料及私設共用給水料ハ其ノ給水ノ開始十五日以前ナルトキハ全月分十六日以後ナルトキハ半箇月分ヲ徵收ス
- 中止シタル給水ヲ再ヒ開通スルトキ亦同シ但シ給水ヲ中止シタル月ニ於テ再ヒ開通スルトキハ其ノ月ノ料金を徵收セス
- 給水ノ中止若ハ廢止ノ爲其ノ使用カ一箇月ニ滿タサルトキト雖全月分ヲ徵收ス
- 給水種別ヲ變更シタル月ノ料金は日割ヲ以テ計算ス
- 第二十九條 計量ニ依ラサル専用給水料及私設共用給水料ハ毎月一日現在標準ニ據リ算定シ其ノ月十日迄ニ其ノ月分ヲ徵收シ月ノ中途ニ於テ開始スルモノハ開始ノ日徵收ス
- 月ノ中途ニ於テ算定標準ニ異動ヲ生スルコトアルモノ共ノ月ノ料金を増減セス
- 第三十條 計量ニ依ル専用給水料ハ水量點檢ノ都度七日以內ニ徵收ス但シ一時給水ノモノハ隨時徵收ス
- 第三十一條 船泊給水料ハ給水ノ都度之ヲ徵收ス
- 第三十二條 私設消火栓使用料ハ使用ノ都度之ヲ徵收ス
- 第三十三條 量水器使用料ハ毎月一回徵收ス
- 第三十四條 料金ハ給水ノ制限又ハ停止ノ場合ト雖減免セス

- 第三十五條 慈善事業又ハ公共ノ必要ニ依リ一時給水スルモノハ特ニ其ノ工費及料金ヲ減免スルコトアルヘシ
- 第三十六條 工費又ハ料金ニ錢位未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ之ヲ切捨テ錢位ニ止ム
- 第三十七條 左ノ場合ニ於テハ給水使用者若ハ給水用具所有者又ハ私設共用給水總代人ハ之ヲ事務所ニ届出ツヘシ
 - 一 給水用具ノ破損又ハ漏水其ノ他給水上異狀ヲ生シタルトキ
 - 二 給水種別ヲ變更スヘキ事由ヲ生シタルトキ
 - 三 料金算定標準ニ對シ異動ヲ生シタルトキ
 - 四 給水用具所有者名義ノ變更又ハ貸借ヲ爲シタルトキ
 - 五 私設共用給水總代人ヲ變更シタルトキ
 - 六 私設共用給水使用者ノ異動ヲ生シタルトキ
 - 七 消火栓ヲ使用シタルトキ
- 第三十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ給水ヲ停止シ損害ヲ賠償セシムルコトアルヘシ
 - 一 工費又ハ料金ヲ期限内ニ納付セザルモノ
 - 二 給水ヲ濫用、分與又ハ販賣シタルモノ
 - 三 恣ニ給水用具ヲ移動、變更シタルモノ
 - 四 獵ニ給水用具ヲ開閉シ又ハ之ヲ毀損シタルモノ
 - 五 料金ノ標準トナルヘキ要件ノ届出ヲ爲サス又ハ虛偽ノ届出ヲ爲シタルモノ
 - 六 故ナク給水用具ノ檢査ヲ拒ミタルモノ
 - 七 故ナク第三十七條ノ届出ヲ怠リタルモノ
- 給水ノ停止ハ違反者其ノ行爲ヲ改メ義務履行ノ後ニ在ラサレハ之ヲ解カス

第三十九條 前條第二號乃至第四號及左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ二圓以上十五圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 前條第五號虛偽ノ届出ヲ爲シタルモノ
- 二 鑑札鍵ヲ携帶セシメテ共用給水ヲ汲取シタルモノ
- 三 鑑札鍵ヲ貸借シ若ハ模造ノ鑑札鍵ヲ使用シテ共用給水ヲ汲取シタルモノ

第四十條

公設共用栓ノ給水ニ關シテハ別ニ定ムル所ニ依ル

第四十一條 本令ハ頒布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○統監府告示第五十三號(官報 四月二十五日)

明治四十三年四月十六日ヨリ左記郵便所ヲ下記ノ通移轉改稱ス

所名	現 在	新 名	改 正	位 置
京城太平町郵便所	京城太平町一丁目	京城南大門内郵便所	京城南大門通一丁目	

○統監府告示第五十四號(官報 四月二十五日)

明治四十三年四月十六日ヨリ左記電信取扱所ニ對スル電報取扱制限下記ノ通改正ス

所名	現 在	新 名	改 正	位 置
沃川電信取扱所	忠清北道沃川鐵道停車場	沃川電信取扱所	沃川	直配區域

○統監府告示第五十五號(官報 四月二十五日)

明治四十三年四月十六日ヨリ左記郵便取扱所ニ電信事務ヲ開始シ下記ノ通改稱ス但シ安城郵便取扱所ニ於テハ當分ノ内該文電報ヲ取扱ハス

明治四十三年四月十六日

所名	現 在	新 名	改 正	位 置
安城郵便取扱所	京城道安城郡安城邑	安城郵便取扱所	安城	直配區域
長淵郵便取扱所	京城道長淵郡長淵邑	長淵郵便取扱所	長淵	直配區域
沃川郵便取扱所	忠清北道沃川郡邑内面佳花洞	沃川郵便取扱所	沃川	直配區域
報恩郵便取扱所	忠清北道報恩郡報恩邑	報恩郵便取扱所	報恩	直配區域
谷城郵便取扱所	全羅南道谷城郡谷城邑	谷城郵便取扱所	谷城	直配區域
谷山郵便取扱所	黃海道谷山郡谷山邑	谷山郵便取扱所	谷山	直配區域

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第五十六號(官報 四月二十五日)

明治四十三年四月十六日ヨリ左記郵便所ニ於テ該文電報ヲモ取扱ハシム

明治四十三年四月十六日

○統監府告示第五十七號(官報 四月二十五日)

明治四十三年五月一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス

明治四十三年四月十六日

所名	現 在	新 名	改 正	位 置
直配區域		直配區域		
九町以内		九町以内		
九町以内		九町以内		

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第五十八號(官報 四月二十五日)

明治四十三年四月十五日限リ左記電信取扱所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便電信

明治四十三年四月 告示 統監府第五十六號 第五十七號 第五十八號

取扱所ニ於テ之ヲ承繼ス

明治四十三年四月十六日

統監 子爵曾禰荒助

所 名 位 區

承繼所名

瑞興電信取扱所

黃海道瑞興鐵道管區

瑞興郵便電信取扱所

○統監府告示第五十九號(官報四月三十日)

韓國政府ハ隆熙四年四月十四日勅令第二十七號ヲ以テ家屋稅法施行地改正ニ關スル件ヲ公布セリ

其ノ譯文左ノ如ク

明治四十三年四月二十三日

統監 子爵曾禰荒助

隆熙三年勅令第四十二號家屋稅ヲ施行スヘキ市街地中左ノ通改正ス

京畿道ニ陰竹郡南面内坪村里石橋里坡州郡七井面内汝山浦ヲ水原郡南面内ニ校洞梅山里屯

村ヲ果川郡ニ下北面内本洞元堂里上加次山里下加次山里新分村瓮幕里高寺里瓮店里ヲ廣

州郡ニ中堡面内松坡ヲ加ヘ利川郡邑面ヲ邑面内倉前里可庫前里中里官後里ニ改ム

忠清南道稷山郡ニ西邊面内成歡ヲ加フ

忠清北道忠州郡ニ嚴政面内牧溪ヲ加フ

全羅南道ニ昌平郡郡内面南平郡郡内面綾州郡州内面舊和順郡邑内面大靜郡邑内面旌義郡

邑内面谷城郡邑内面麗水郡邑内面突山郡邑内面珍島郡府内面寶城郡旌輪浦ヲ羅州郡ニ知

良面ヲ務安府ニ舊務安郡邑内ヲ加ヘ求禮郡縣内面以下ヲ縣内面ニ順天郡蘇安面内西内里乃至

梅谷里ヲ蘇安面内ニ元樂安郡以下ヲ寶城郡洛川面ニ咸平郡郡東面以下ヲ郡東面ニ郡西面以下

ヲ郡西面ニ務安府府内面以下ヲ府内面ニ改ム光州郡瑞陽面以下濟州郡新左面以下ヲ削ル

全羅北道ニ茂朱郡府内面古阜郡邑内面非邑郡縣内面嶺安郡邑内面龍潭郡郡内面金堤郡邑

内面萬頃郡郡内面高嶺郡邑内面茂長郡邑内面咸悅郡郡内面西二面益山郡邑内高山郡邑

内臨陂郡邑内雲峰郡邑内任實郡邑内長水郡邑内龍安郡邑内珍山郡邑内金溝郡邑内水

流面内院坪里興德郡邑内ヲ扶安郡ニ邑内面ヲ加ヘ全州郡府南面内一里乃至半石里ヲ府南

面ニ扶安郡乾先面以下ヲ乾先面ニ沃海府北面以下ヲ北面ニ改ム

慶尙南道ニ丹城郡郡内面内邑内市新等面内丹溪市居昌郡邑内草溪郡邑内三嘉郡邑内ヲ宜

寧郡ニ寶林面内新反市ヲ咸安郡ニ舊漆原郡邑内安道面内郡北市ヲ昌原府ニ舊嶺海郡邑内ヲ

東萊府ニ釜山鎮ヲ加ヘ晉州郡ニ班城面以下ヲ削ル

慶尙北道ニ清道郡邑内豐基郡邑内軍威郡縣内面比安郡郡内面清河郡邑内寧海郡邑内青

松郡邑内開寧郡邑内知禮郡邑内山州郡以下安東郡北面以下ヲ削ル

山郡ニ停車場所在地ヲ加ヘ慶州郡江西面以下安東郡北面以下ヲ削ル

黃海道ニ甑津郡邑内北面内花山中里木營舊康翎郡邑内遂安郡邑内石橋里倉後里龍潭里延

慶面内上所洞新溪郡中面邑内村面内支石ヲ延安郡南面内五里ヲ信川郡ニ龍門面ヲ長淵郡

ニ昔湖面岩灘面ヲ安岳郡ニ長庚面内碑石洞新場ヲ殷栗郡ニ舊長連郡邑内松禾郡邑内面内邑

内里舊豐川郡邑内面内一里二里ヲ瑞興郡ニ禾面坊内新幕ヲ鳳山郡ニ楚邱面内銀波ヲ加ヘ白

川郡東村面内外一里下二里東二里外二里三里豐川郡以下長連郡邑内康翎郡邑内ヲ削ル

江原道伊川郡ニ樂壤面内支下里ヲ加ヘ春川郡府内面ヲ府内面内許文里司倉里衙洞里要山堂

里衙洞里大板里ニ改ム

平安南道ニ甑山郡草谷谷面内佛三里漢川洞中里面内鄉校里望雲里館北里南里面内龜山里訓練

里江東郡縣内面祥原郡邑内楓洞面内綾盛里ヲ加フ

平安北道ニ昌城郡府内面内城内外七里西上里朔州郡城上面内東西部碧潼郡城內ヲ加フ

咸鏡南道ニ高原郡邑内甲山郡普惠社内惠山鎮ヲ咸興郡ニ州南面内西上里ヲ加ヘ德源府元

山港ヲ元山ニ改ム

咸鏡北道ニ慶興府邑内ヲ城津府ニ鶴中面内場内里ヲ鏡城郡ニ梧村面内羅南洞ヲ加ヘ城津府

城津港ヲ城津ニ富寧郡清津港ヲ清津ニ改ム

附 則

本令ハ隆熙四年分家屋稅ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年四月 告示 統監府第五十九號

○統監府告示第六十號(官報四月三十日)

明治四十三年四月十四日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第六十一號(官報四月三十日)

韓國政府ハ隆熙四年四月十八日内部告示第三十二號ヲ以テ龍山元山間及太田木浦間鐵道用地收用終了迄土地地上物件ノ賣買典當及家屋墳墓ノ新造等禁止地區中ニ左記各面ヲ追加スル旨告示ヲ爲シタリ

統監 子爵曾禰荒助

龍山元山線内	同縣内面	同東三面	同白石面	古阜郡水金面	同南二面
江原道	同南浦面	同東二面	同介吐面	同伐末面	同南二面
鐵原郡新西面	太田木浦線内	同南一面	同母村面	同長順面	同南三面
同西邊面(邑内)	全羅北道	同南二面	同立川面	同梧琴面	同南四四面
同歐長面	嶺山郡北一面	同西一面	同月山面	同兩日面	同西三面
同於云洞面	龍安郡一東面	同南二面	泰仁郡銀洞面	同優德面	同西四四面
同北面	同二東面	同南一面	同師谷面	同所井面	同西四四面
平康郡南面	同郡内面	同南二面	同仁谷面	非色郡北面	沃溝府北面
同郡内面	同南面	同東一面	同北村面	同縣内面	同朴面
成悅郡東四面	金堤郡木洞面	同龍一面	同龍山面	同南一面	

○統監府告示第六十二號(官報四月三十日)

明治四十三年四月十八日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第六十三號(官報四月三十日)

韓國政府ハ隆熙四年四月十九日内部告示第三十三號ヲ以テ南大門外(南山公園入口)ヨリ南大門停車場前(南大門郵便局)ニ至ル間ノ南側路端ヨリ二十間通道路用地ヲ收用終了スル迄土地地上物

件ノ賣買典當及家屋其ノ他工作物ノ新造等ヲ禁止スル旨告示ヲ爲シタリ

統監 子爵曾禰荒助

○統監府告示第六十四號(官報四月三十日)

明治四十三年五月五號統監府告示第四十二號收入印紙ノ賣捌ヲ爲ス郵便局所ニ左ノ通追加シ來五月一日ヨリ之ヲ施行ス

統監 子爵曾禰荒助

局所名	位	局所名	位
泰仁郵便電信取扱所	全羅北道泰仁郡泰仁邑	萬山鎮郵便電信取扱所	咸鏡南道甲山郡普基面萬山鎮
浦項郵便電信取扱所	慶尙北道延日郡北面浦項	藍浦郵便電信取扱所	忠清南道藍浦郡藍浦邑
通川郵便電信取扱所	江原道通川郡通川邑	金堤郵便電信取扱所	全羅北道金堤郡金堤邑
長淵郵便電信取扱所	黃海道長淵郡長淵邑	烏致院郵便所	忠清南道燕岐郡北一面烏致院
		萬山金礦郵便所	忠清南道稷山郡二東面三谷里

○統監府告示第六十五號(官報四月三十日)

韓國政府ハ隆熙四年四月二十二日内部告示第三十六號ヲ以テ太田木浦間鐵道用地收用終了迄土地地上物件ノ賣買典當及家屋墳墓ノ新造等禁止地區中ニ左記各面ヲ追加スル旨告示ヲ爲シタリ

統監 子爵曾禰荒助

太田木浦線内	同西一面	同馬池面	同伏岩面
全羅南道	同南二面	同牛山面	同東部面
長城郡北二面	同南三面	同所旨面	同西部面
同北一面	光州郡巨時面	同古内相面	同新村面
同西三面	同瓦谷面	同東角面	同待原面
同色西面	同石古龍面	同馬谷面	同芽界面
同色東面	同石面	羅州郡平里面	同水多面
			同朴谷面
			同居平面
			務安府金洞面
			同佐村面
			同進禮面
			同慶多面
			同石津面
			同二老外面
			同三鄉面
			同二老内面
			同府内面

○統監府告示第六十六號(官報四月三十日)

隆熙二年法律第二十二號東洋拓殖株式會社法中左ノ通改正ス

統監 子爵曾禰荒助

第四條ノ二 東洋拓殖株式會社ノ定款變更ハ資本ノ半額以上ニ當ル株主出席シ其ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス

第十四條第一項ニ左ノ三號ヲ加ヘ第三項中「第五號ヲ「第八號」ニ「五分ノ一」ヲ「二分ノ一、第七號ノ貸付金總額ハ第三號ノ貸付金總額ノ二分ノ一」ニ改ム

六 韓國ニ於ケル韓日公共團體ニ對シ二十年以内ノ年賦償還又ハ五年以内ノ定期償還ノ方法ニ依ル無擔保貸付

七 移住民及韓國農業者ニシテ二十人以上連帶シテ債務ヲ負フ者ニ對シ五年以内ノ定期償還ノ方法ニ依ル無擔保貸付

八 農工銀行條例ニ依リ設立シタル農工銀行ノ發行スル農工債券ノ引受

第二十二條中又ハ「下」ニ「政府若」ハヲ加フ

第四十九條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ第十條ノ任期滿了後最近ノ定時株主總會日迄留任スルコトヲ得

附則

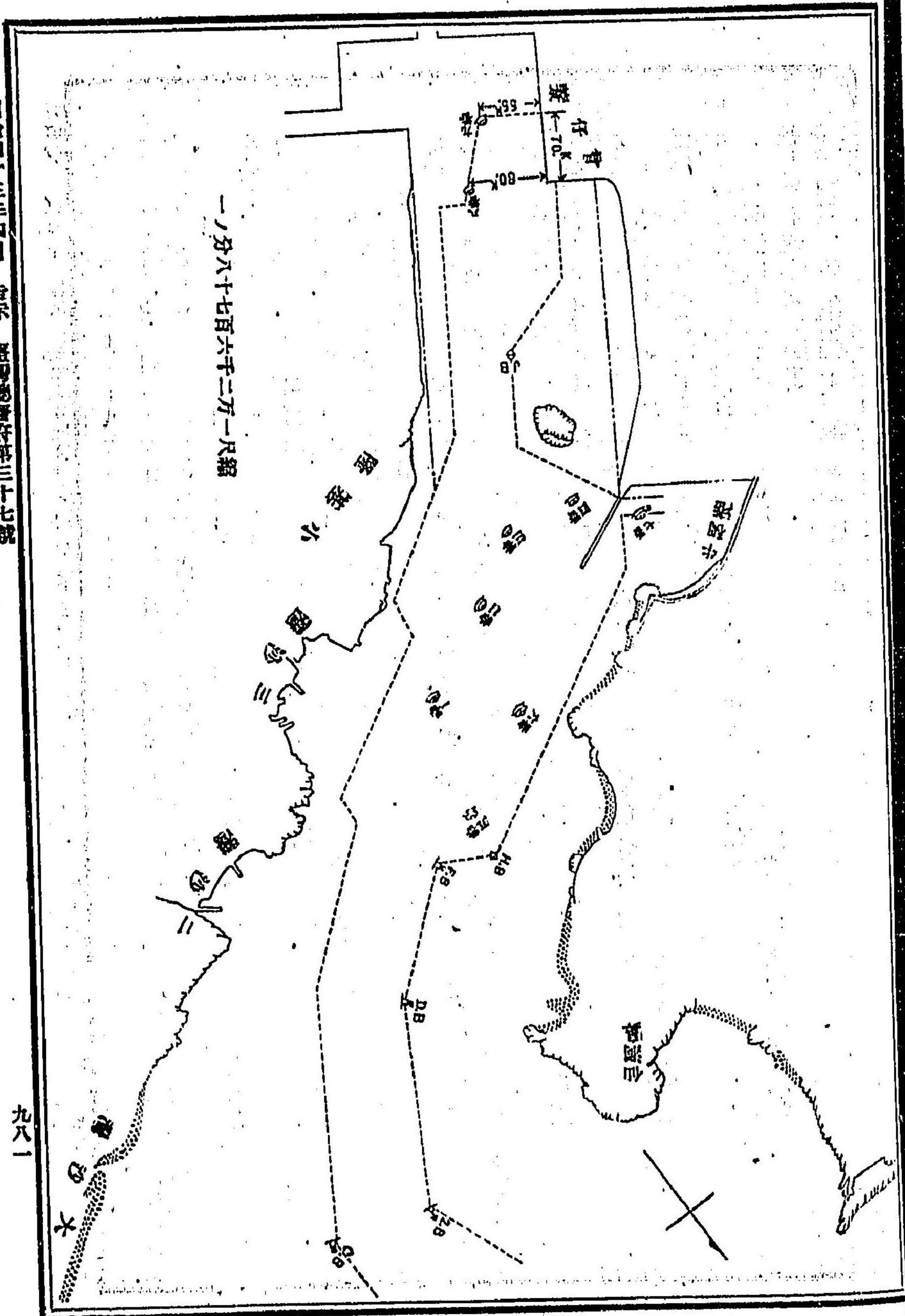
本法ハ隆熙四年四月十七日ヨリ之ヲ施行ス

○臺灣總督府告示第三十七號(官報四月四日)
基隆港ニ左ノ通浚渠區域識別用浮標二箇(丁)及繫船浮標二箇(八番、九番)ヲ設置セリ

明治四十三年三月二十四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

- 浚渠區域識別用浮標
- 位置 陸軍運輸部基隆支部旗竿ヲ基點トシ南六十五度西ト仙洞山頂ヲ基點トシ南二十七度三十分西トノ交叉點
 - 形狀著色 鐵製圓錐形ニシテ赤色ニ塗リ白色ニテ丁ナル符號ヲ附ス
 - 繫船浮標
 - 位置 圖面記入ノ箇所
 - 形狀著色 鐵製圓筒形ニシテ赤色ニ塗リ白色ニテ8、9ノ符號ヲ附ス



○臺灣總督府告示第三十八號(官報四月四日)

明治四十三年四月一日ヨリ東港郵便局ニ於テ電話交換業務ヲ開始シ明治三十三年九月邊信省令第四十六號電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第三十九號(官報四月四日)

明治三十七年十一月十一日告示第四百四十五號電話呼出地域ニ左ノ追加ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

一阿緞廳港東堡東港街ノ内舊土名東港街

○臺灣總督府告示第四十號(官報四月四日)

明治四十三年三月三日東京府北多摩郡國分寺村役場火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前同役場ニ對シ爲シタル照會願伺届等ニシテ應答未済ノモノハ更ニ相當手續ヲ爲スヘキ旨同府ヨリ通知アリ

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第四十一號(官報四月九日)

明治四十三年四月一日ヨリ水返脚郵便出張所ニ於テ電話通信事務ヲ開始ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第四十二號(官報四月九日)

明治三十七年十一月十一日告示第四百四十五號電話呼出地域中左ノ追加ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

一臺北廳石碇堡水返脚街

○臺灣總督府告示第四十三號(官報四月九日)

明治四十三年四月一日ヨリ南投郵便局ニ於テ明治三十九年六月府令第四十四號臺灣特設電話加入規則ニ依ル加入申込ヲ受理ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第四十四號(官報四月九日)

明治三十九年七月告示第五十一號特設電話事務取扱ヲ爲ス郵便局所ノ名稱並其ノ位置及指定區域中葫蘆墩郵便出張所ノ指定區域内ニ臺中廳揀東上堡番仔庄上南坑庄及下南坑庄ノ内鐵道線路ヨリ三町以内ヲ、阿緞廳郵便局指定區域内ニ阿緞廳港西中里歸來庄ノ内舊土名番仔埔ヲ加ヘ溪洲庄郵便受取所ノ次ニ左ノ如ク加フ

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

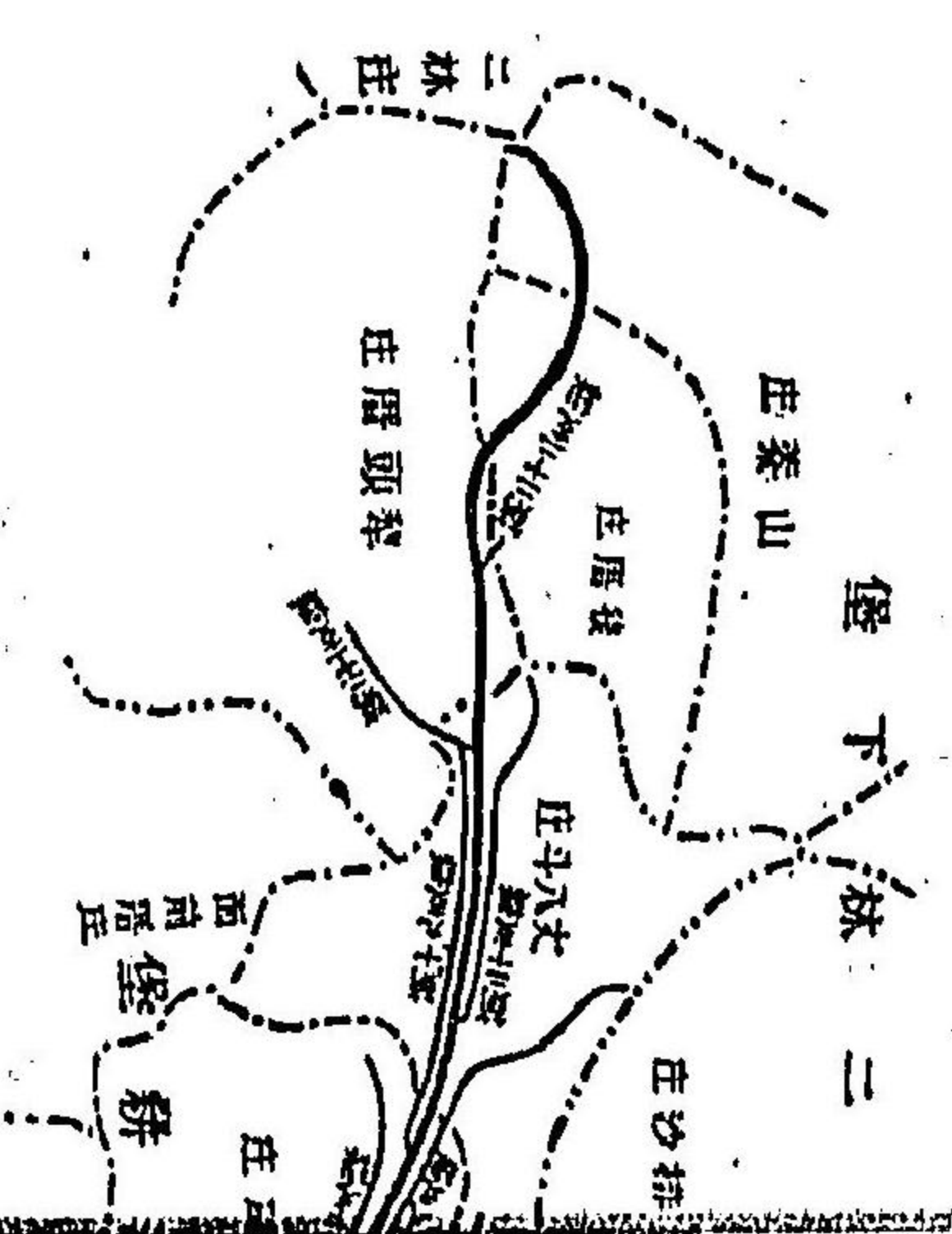
南投郵便局	(南投街)	南投廳南投鎮南投街
林圯埔郵便局	(林圯埔街)	南投廳沙連鎮林圯埔街
灣裡郵便出張所	(灣裡街)	南投廳彰化里西堡灣裡街


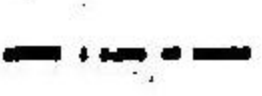
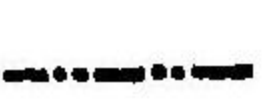

○臺灣總督府告示第四十五號(官報四月九日)
明治四十三年四月一日ヨリ臺灣小學校、同分教場ノ名稱及位置左ノ通改定ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺北第一尋常高等小學校	臺北第一尋常高等小學校	臺北廳大加蚋堡三板橋村
臺北第二尋常高等小學校	臺北第二尋常高等小學校	臺北廳大加蚋堡龍口庄
臺北第三尋常高等小學校	臺北第三尋常高等小學校	臺北廳芝蘭三堡酒尾街
基隆尋常高等小學校	基隆尋常高等小學校	臺北廳基隆堡田寮庄
基隆尋常高等小學校	基隆尋常高等小學校	臺北廳基隆堡仙洞庄
基隆尋常高等小學校	基隆尋常高等小學校	臺北廳基隆堡成仔庄
基隆尋常高等小學校	基隆尋常高等小學校	臺北廳基隆堡丹坑庄
基隆尋常高等小學校	基隆尋常高等小學校	臺北廳基隆堡九份庄
金山尋常高等小學校	金山尋常高等小學校	臺北廳基隆堡九份庄
宜蘭尋常高等小學校	宜蘭尋常高等小學校	臺北廳基隆堡九份庄
桃園尋常高等小學校	桃園尋常高等小學校	臺北廳基隆堡九份庄

○臺灣總督府告示第四十七號（官報 四月十八日）
 明治四十一年二月律令第四號官設埤圳規則第二條
 本日左ノ通指定シタリ



 河川
 庄界
 堡界
 埤圳區域

明治四十三年四月 告示 臺灣總督府第四十七號

明治四十三年四月 告示 臺灣總督府第四十八號

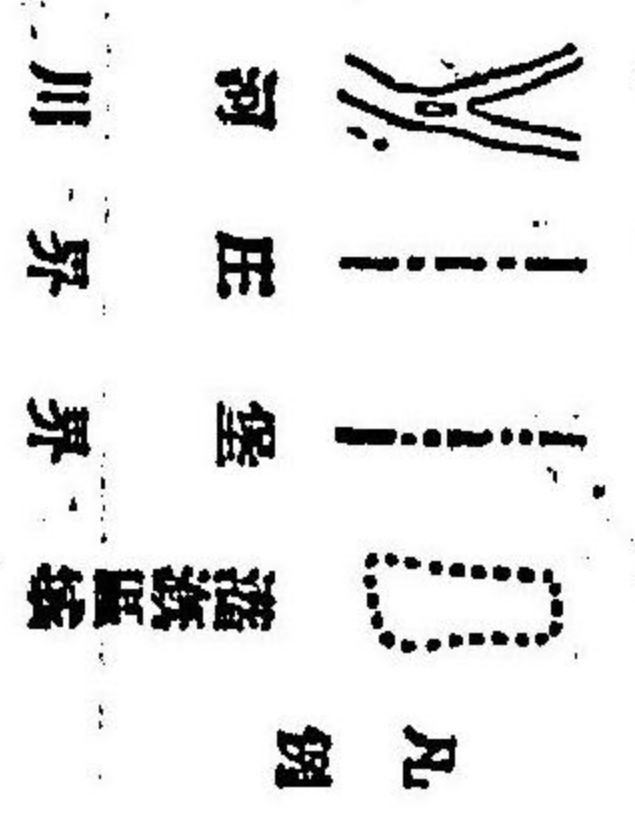
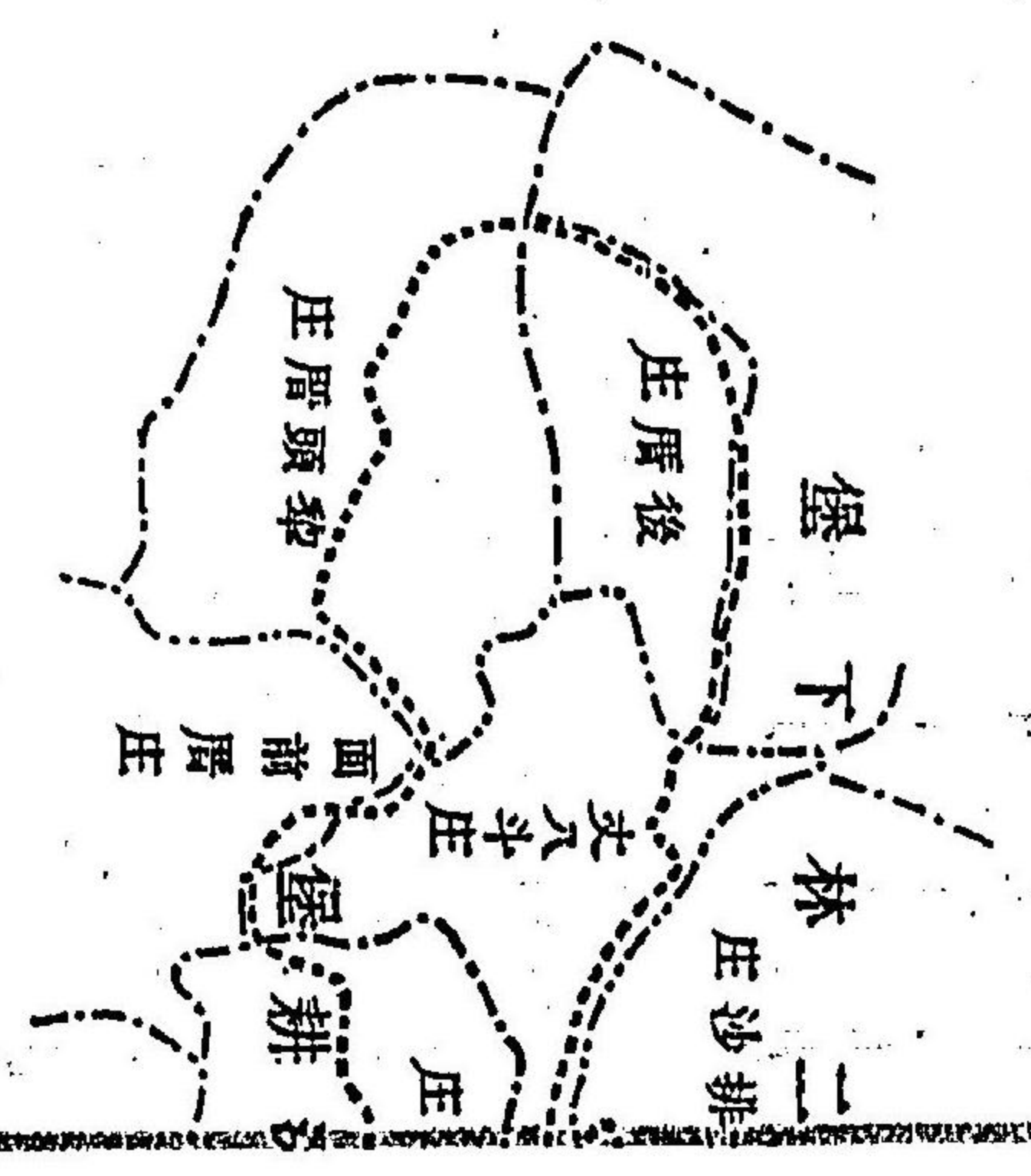
○臺灣總督府告示第四十八號 (官報 四月十八日)

明治四十一年二月律令第四號官設埤圳規則第六條

區域左記ノ通定メタリ

明治四十三年四月一日

臺灣總督府



臺灣府告示第四十八號 (宣統四年八月)

十二年律令第四號官設埤圳規則第六條ニ依リ官設埤圳圳仔埤圳灌溉ノ通定メスリ

明治四十三年四月一日

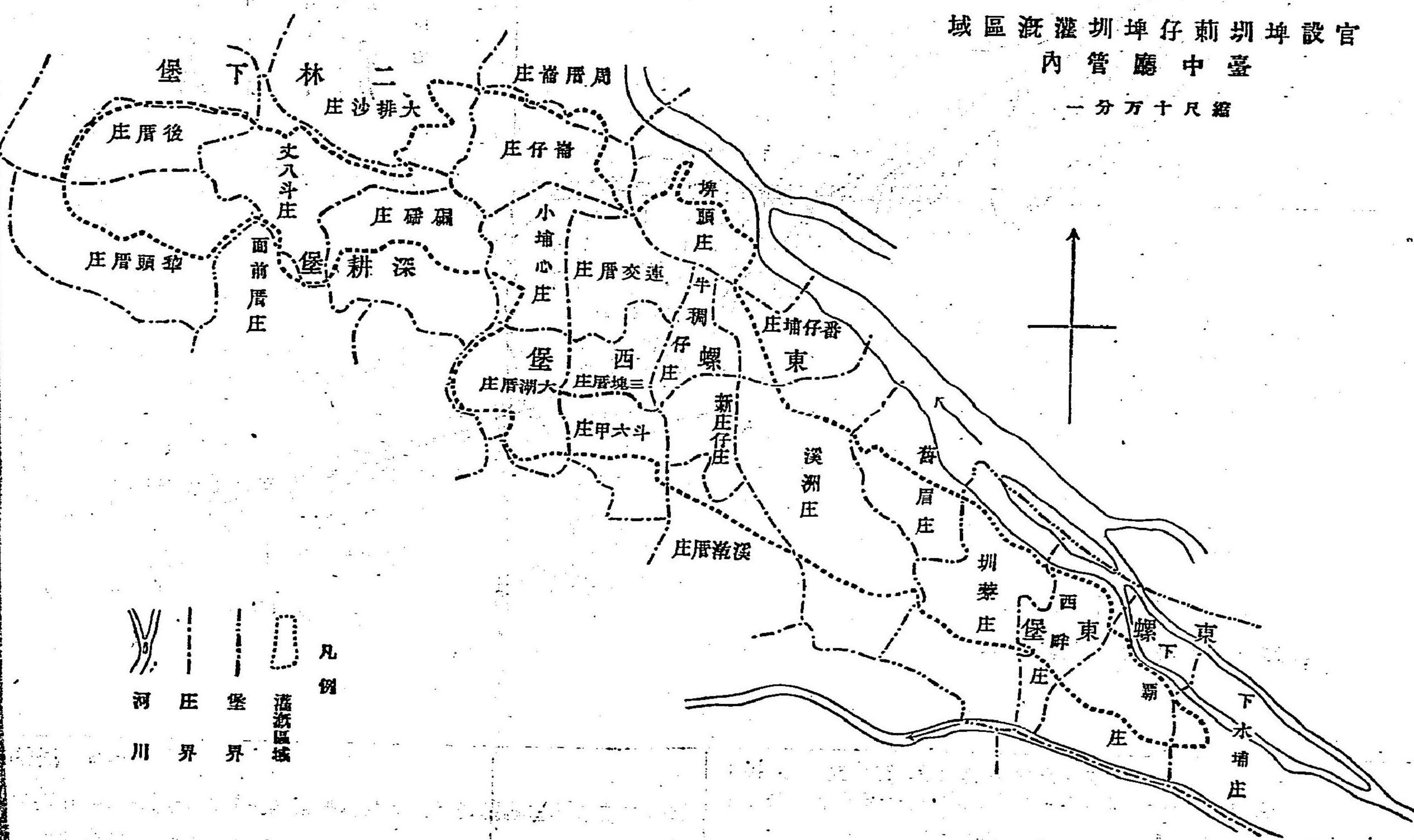
臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

官設埤圳圳仔埤圳灌溉區域

東端東邊	下水埔庄ノ内、下厝庄ノ内、西厝庄ノ内、割柴庄ノ内
東端西邊	登厝庄ノ内、溪洲庄ノ内、溪寮庄ノ内、新厝仔庄ノ内、牛欄仔庄ノ内、番仔埔庄ノ内、小埔心庄ノ内、進興庄ノ内、三塊厝庄ノ内、斗六甲庄ノ内、大溝厝庄ノ内
深耕邊	隔厝庄ノ内、丈八斗庄ノ内、面前厝庄ノ内
二林下邊	聚源厝庄ノ内、後厝庄ノ内、大排沙庄ノ内、周厝厝庄ノ内

官設埤圳圳仔埤圳灌溉區域
內管廳中臺

一分万十尺縮



凡例

 河庄堡灌溉區域
 川界界域

○臺灣總督府告示第四十九號（官報 四月十八日）

明治四十三年三月十六日茨城縣猿島郡新鄉村役場火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前同役場ニ對シ爲シタル照會願伺居等ニシテ應答未濟ノモノハ明治四十三年五月三十一日迄ニ更ニ相當手續ヲ爲スヘキ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治四十三年四月五日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第五十號（官報 四月二十一日）

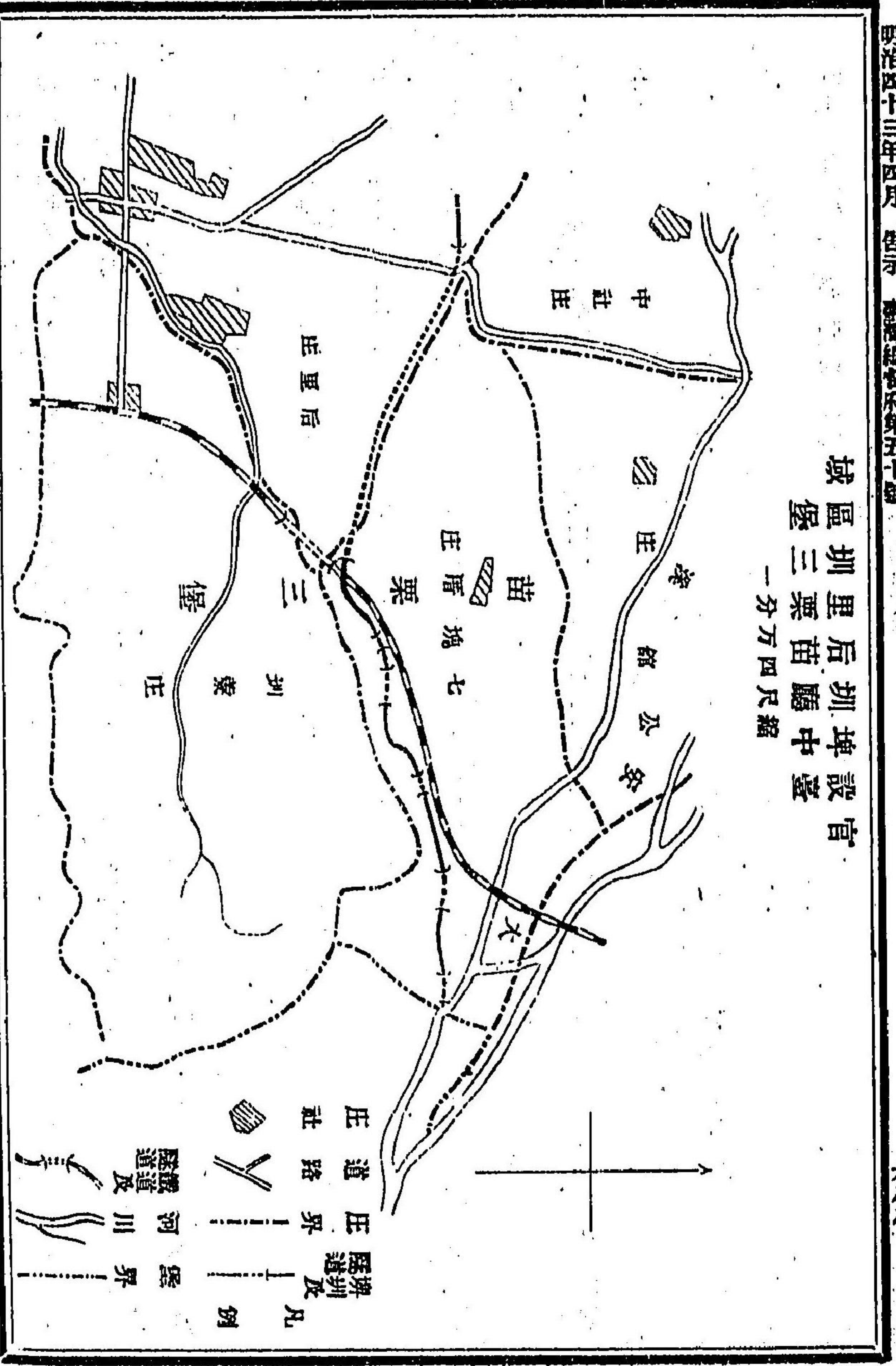
明治四十一年律令第四號官設埤圳規則第二條ニ依リ官設埤圳后里圳區域中一部本日左記ノ通指定シタリ
此ノ區域内ニアル土地ノ地番、地目、甲數及業主名ハ臺中廳ニ備ヘアル指定圖書、圖面ニ就キ閱覽スヘシ

明治四十三年四月六日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

一所在 臺中廳苗栗三堡

一埤圳ノ起點及經過（圖面ノ通）



官設中埤苗區界圖
一分万四尺縮

○臺灣總督府告示第五十一號 (官報四月二十七日)
淡水港口ニ碇置ノ南門洲浮標ハ當分ノ内撤去ス
明治四十三年四月二十日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○關東都督府告示第六十九號 (官報四月一日)
明治四十三年二月府令第二號ニ依リ 關東都督府通信官者徵章、通信日附印及郵便切手類模造ノ許可ヲ得ムトスル者ハ其ノ願書ヲ關東都督府通信管理局ニ提出スヘシ
明治四十三年三月二十二日
關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第七十號 (官報四月一日)
明治四十一年七月告示第七十號關東州公醫配置ノ場所及受持區域左ノ通改正ス
明治四十三年三月二十二日
關東都督 子爵大島義昌

配置ノ場所	受持區域
族順民政署管内 胡家屯	羊頭領雙島灣、山頭村、山頭堡、各警察官吏派出所管内一圓
大連民政署管内 老虎屯	老虎灘警察官吏派出所管内一圓
大連民政署管内 小平島	小平島警察官吏派出所管内一圓
大連民政署管内 柳樹屯	柳樹屯、南關嶺、大房身、後萃鐵堡、各警察官吏派出所管内一圓
大連民政署管内 金州支署管内	大連民政署金州支署直轄管内一圓
大連民政署管内 普蘭店支署管内	大連民政署金州支署普蘭店出張所管内一圓
大連民政署管内 貔子窩支署管内	大連民政署金州支署貔子窩出張所管内一圓

○關東都督府告示第七十四號 (官報 四月一日)

旅順工科學堂ノ位置左ノ通定ノ明治四十三年四月一日ヨリ學年ヲ開始ス

旅順工科學堂位置 旅順新市街札幌町 關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第七十五號 (官報 四月一日)

旅順水道船舶給水 (日本海軍ニ屬スル分ヲ除ク) ハ明治四十三年四月一日ヨリ同四十四年三月三十一日迄左記料

金ヲ以テ旅順豐園町三丁目十九番地山本喜一ヲシテ之ヲ取扱ハシム 關東都督 子爵大島義昌

一 一立方米ニ付金三十五錢以內

一 一立方未滿半立方米以上ハ金三十五錢以內

一 半立方未滿ハ金二十錢以內

○關東都督府告示第七十六號 (官報 四月十六日)

明治四十三年三月告示第六十三號中左ノ通追加ス 關東都督 子爵大島義昌

大連第一小學校柳樹屯分教場 明治四十三年三月二十八日

〔參照〕 明治四十三年三月二十八日 關東都督府告示第六十三號ハ地方費ヲ以テ支辨スル經費ノ一部渡切ヲ以テ主任官ニ交付スル箇所ナリ

○關東都督府告示第七十八號 (官報 四月十六日)

明治四十年九月告示第六十一號經費ノ一部渡切費指定ノ通信官署中ニ左記電信取扱所ヲ追加シ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス 關東都督 子爵大島義昌

明治四十三年三月二十八日

長春城日本電信取扱所
營口街市街日本電信取扱所
遼陽城日本電信取扱所

奉天城日本電信取扱所
鐵嶺城日本電信取扱所
安東縣街市街日本電信取扱所

○關東都督府告示第七十九號 (官報 四月十六日)

明治四十年五月府令第三十二號ニ依ル銀ノ價格ヲ明治四十三年三月二十九日以降銀一圓ニ付金八十

五錢ニ改定ス 關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第八十號 (官報 四月十六日)

明治四十三年度請願巡査費ハ一人年額金五百四十圓トス但シ請願者ノ爲ニスル旅行ニ對シテハ警察官吏旅費規則ニ依ル旅費ヲ加徴ス 關東都督 子爵大島義昌

明治四十三年四月一日

○關東都督府告示第八十一號 (官報 四月十九日)

國際返信切手券ノ賣捌又ハ引換ヲ爲ス郵便局所左ノ通定ス 關東都督 子爵大島義昌

賣捌ヲ爲ス郵便局所 遼陽郵便局 長春郵便局 子爵大島義昌
大連郵便局 奉天郵便局 各郵便局出張所
旅順郵便局 奉天郵便局大西關出張所 安東縣郵便局 各郵便局
旅順郵便局新旅順出張所 鐵嶺郵便局 引換ヲ爲ス郵便局所 各郵便局

附則

本令ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年十月告示第七十八號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

〔參照〕 明治四十年十月三十一日告示第七十八號ハ國際返信切手券ノ賣捌ヲ爲ス郵便電信局支局名ナリ

○關東都督府告示第八十二號 (官報 四月十九日)
明治四十三年四月六日ヨリ總子窩郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

關東都督 子爵大島義昌

明治四十三年四月一日

○關東都督府告示第八十三號 (官報 四月十九日)
明治四十一年月十二告示第十七號電話加入區域外通話區域及其ノ電話通話料、電話呼出料中左ノ
追加シ明治四十三年四月六日ヨリ之ヲ施行ス

關東都督 子爵大島義昌

明治四十三年四月一日

加入區域外
通話區域

一回ノ電
話呼出料

長大連營口間ノ次ニ

柳樹屯瓦房店間ノ次ニ

金三十錢

金二十錢

大連營口間ノ次ニ

金三十五錢

金州瓦房店間ノ次ニ

金三十錢

金二十錢

長旅順營口間ノ次ニ

金三十五錢

金州瓦房店間ノ次ニ

金三十錢

金二十錢

旅順營口間ノ次ニ

金三十五錢

○關東都督府告示第八十四號 (官報 四月十九日)
明治四十年二月告示第十號電話呼出地域中左ノ追加ス

關東都督 子爵大島義昌

明治四十三年四月一日

一貔子窩

○關東都督府告示第八十五號 (官報 四月二十六日)
明治四十三年四月十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

關東都督 子爵大島義昌

其ノ取扱時間ハ午前六時ヨリ午後七時迄トシ至急電報ト雖該時間外ハ之ヲ取扱ハス

明治四十三年四月一日

○關東都督府告示第八十六號 (官報 四月十九日)
明治四十三年四月一日ヨリ

草河口電信取扱所

位 置 瀋洲草河口鐵道停車場

○鐵道院告示第三十八號
明治四十三年四月三十日限リ九州筑豐本線新入第三停車場及新入第四停車場ヲ廢止シ同年五月一日ヨリ新ニ新入第三第四停車場ヲ開設ス

鐵道院總裁 男爵後藤新平

明治四十三年五月二日

筑前植木新入第三第四間

零哩六分

○鐵道院告示第三十九號

明治四十一年月十二鐵道院告示第十二號一般貨取扱及一車積貨物取扱驛中新入第四、新入第三ヲ削

鐵道院總裁 男爵後藤新平

明治四十三年五月二日

除シ新入第三第四ヲ追加シ本月一日ヨリ之ヲ施行ス

○鐵道院告示第四十號

明治四十一年月十二鐵道院告示第二號鐵道院建設事務所名稱位置及所管區域中鹿兒島建設事務所ノ

鐵道院總裁 男爵後藤新平

明治四十三年五月二日

次ニ左ノ追加ス

明治四十三年五月二日

新正起設事務所 一位 區一所管區域
新 正 小 牛 田 新 正 酒 田 間

○鐵道院告示第四十一號
鐵道院所管汽船青森函館間大貨物危險品賃金其他左ノ通相定メ明治四十三年五月十日ヨリ施行ス

鐵道院總裁 男爵後藤新平

明治四十三年五月五日

明治四十三年五月 告示 鐵道院第三十八號 第三十九號 第四十號 第四十一號

級外品第二種危險品

石油類	通常扱	百斤ニ付	金拾八錢
		一噸ニ付	金貳圓五拾錢
摺附木各種	同	百斤ニ付	金貳拾四錢
		一噸ニ付	金參圓貳拾五錢

但甲板積ニ限ル

○鐵道院告示第四十二號

明治四十一年ニ逕信省告示第百八十一號及同年十月同告示第九百四十號中左ノ通改正シ本年六月一日ヨリ施行ス

明治四十三年五月十三日

鐵道院總裁 男爵後藤新平

二箇ノ重量五百斤以上若クハ才積六十才以上又ハ長サ十五尺以上ノモノハ取扱ヲナサス「トアル
 ヲ一箇ノ重量二千五百斤若クハ才積三百立方尺又ハ長サ二十尺ヲ超過スルモノハ取扱ヲナサス「ト
 改メ

〔參照〕

明治四十一年二月ニ逕信省告示第百八十一號ハ鐵道院所管汽船青森函館間大貨物通常斤扱及生獸類車輛貨金(同年十月同告示第九百四十號)ハ鐵道院所管汽船青森函館間大貨物通常噸扱貨金ナリ

○鐵道院告示第四十三號

鐵道院所管汽船青森函館間長尺湖大品ニ對スル運賃割増方左ノ通相定メ本年六月一日ヨリ施行ス

明治四十三年五月十三日

鐵道院總裁 男爵後藤新平

長尺又ハ湖大ナル貨物ハ相當運賃ニ左ノ割増ヲナス
 一箇ノ重量五百斤若クハ才積五十立方尺又ハ長サ十八尺ヲ超過スルモノ

三割

一箇ノ重量千斤若クハ才積百立方尺ヲ超過スルモノ
 一箇ノ重量千五百斤若クハ才積百五十立方尺ヲ超過スルモノ
 一箇ノ重量二千斤若クハ才積二百立方尺ヲ超過スルモノ
 長サ、重量、容積ニ於テ割増ノ率ヲ異ニスル場合ハ高率ノ方ニ依ル

五割
七割
十割

○鐵道院告示第四十四號

級外品第二種石油類貨切扱運賃左ノ通改正シ本年七月一日ヨリ施行ス

鐵道院總裁 男爵後藤新平

哩程	東北線、奥羽線、信越線、中央線、東武線、東武東上線、東武東横線、天竺線、東武東横線、天竺線	東海道線、北陸線、中央線、西武池袋線、西武東上線、西武東横線、西武東横線、西武東横線、西武東横線	山陽線(除大藏線、播磨線、山陽線、山陽線、山陽線)
五十哩未満	一錢五分	一錢五分	一錢五分
五十哩以上	二錢	二錢	二錢
百哩以上	二錢四分	二錢四分	二錢四分
百五十哩以上	二錢八分	二錢八分	二錢八分
二百哩以上	三錢二分	三錢二分	三錢二分
二百五十哩以上	三錢六分	三錢六分	三錢六分
三百哩以上	四錢	四錢	四錢
三百五十哩以上	四錢四分	四錢四分	四錢四分
四百哩以上	四錢八分	四錢八分	四錢八分
四百五十哩以上	五錢二分	五錢二分	五錢二分
五百哩以上	五錢六分	五錢六分	五錢六分

以上短距離運賃力長距離運賃ヨリ高キトハ低廉ナル方ニ據ル

明治四十三年五月 告示 鐵道院第四十四號

哩	程	鹿兒島線(除人吉鹿兒島間)長崎線豐州線筑豐線
二	二	二錢一厘五毛
五	一	一錢六厘五毛
五	一	一錢〇五毛
十	七	七厘五毛
百	六	六厘五毛
百		五毛

以上積算率ニ據ル

○鐵道院告示第四十五號

明治四十一年十二月鐵道院告示第四號鐵道管理局內各事務所ノ名稱位置及所管區域中北海道鐵道管理局內岩見澤保線事務所ハ本月二十日限り之ヲ削除ス

明治四十三年五月十八日

鐵道院總裁 男爵後藤新平

○宮內省告示第五號

鳩彦王殿下本日允子內親王殿下ト結婚セララル

右告示ス

宮內大臣 子爵渡邊千秋

○宮內省告示第六號

大不列顛國皇帝エドワード第七世陛下崩御ニ付今七日ヨリ來ルニ二十七日マテ二十一日間宮中喪仰出サル

明治四十三年五月七日

宮內大臣 子爵渡邊千秋

○宮內省告示第七號

大不列顛國皇帝エドワード第七世陛下崩御ニ付宮中喪二十一日間高等官有爵有位有勳者參內ノ節左ノ通喪服用可致旨仰出サル

明治四十三年五月七日

宮內大臣 子爵渡邊千秋

男子

○大禮服

- 一 黑紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 黑紗ヲ以テ劍ノ柄ヲ卷ク
- 一 襟飾及手套白

○通常禮服

- 一 黑羅紗ヲ以テ帽ヲ卷ク
- 一 黑紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 襟飾及手套白

○通常服 上衣下衣及袴黑羅紗

- 一 帽黑羅紗ヲ以テ之ヲ卷ク
- 一 黑紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 襟飾黑
- 一 手套黑又ハ鼠色

婦人

- 一 服(無紋)及飾黑

- 一 帽及飾黒
- 一 手套扇傘及飾品等總テ黒
- 一 靴及足袋黒

後十日

男子

○大禮服

一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ

一 襟飾及手套白

○通常禮服

一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ

一 襟飾及手套白

○通常服

一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ

一 襟飾黒

婦人

一 服及飾黒

一 帽及飾黒

一 手套黒又ハ鼠色又ハ白

陸海軍將校及相當官ハ二十一日間左腕ニ黒紗ヲ纏フ

○宮内省告示第八號

五月十六日午後十一時二十分邦彦王妃殿下分婉王男子誕生セララル

明治四十三年五月十六日

宮内大臣 子爵渡邊千秋

○宮内省告示第九號

五月十六日午後十一時二十分誕生セラレタル邦彦王妃殿下ノ王男子名ヲ邦英ト命セララル

明治四十三年五月二十二日

宮内大臣 子爵渡邊千秋

○内務省告示第七十一號

一 六八卷の『淵』 一册

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年四月二十九日

發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月二日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第七十二號

一新文藝五月號(第四號) 一册

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月三日發賣

頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月四日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第七十三號

明治三十九年四月十日本省告示第三十八號ヲ以テ告示シタル特別保護建造物石川縣鳳至郡輪島町重

藏神社本殿去月十六日火災ニ罹リ燒失シタリ

明治四十三年五月五日

内務大臣 法學博士男爵平田東助

○内務省告示第七十四號

一 歲徳 一册

大阪市北區地山崎ヤク 發行

明治四十三年五月 告示 宮内省第九號 内務省第七十一號 第七十二號 第七十三號 第七十四號

右出版物ハ略本曆類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

明治四十三年五月七日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

○內務省告示第七十五號

明治四十三年五月八日東京府ニ於テ發行スル東京第七十四號ハ風俗ヲ害スルモノト認ムルヲ以テ新聞紙法第二十三條ニ依リ同年同月同日其發賣及頒布ヲ禁止シ之ヲ差押フ

明治四十三年五月十日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

○內務省告示第七十六號

明治三十年法律第二十九號砂防法第三條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治四十三年五月十日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

縣名

郡名

村名

大字名

長

野

大字名

縣名

大字名

字

○內務省告示第七十七號

明治三十年法律第二十九號砂防法第六條ニ依リ明治四十三年度ヨリ本大臣ニ於テ左記區域内ノ土地ニ砂防工事ヲ施行ス

明治四十三年五月十日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

縣名

郡名

大字名

字

縣名

郡名

大字名

字

縣名

大字名

字

○內務省告示第七十八號

明治三十九年五月當省告示第五十七號北海道移住民ニ對スル汽車汽船ノ特別取扱方中左ノ通改正ス

明治四十三年五月十六日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

北海道移住民ニシテ汽車汽船ノ特別取扱ヲ受ケントスル者ハ居住地ノ府縣、島嶼郡市區役所、警

察長、北海道廳移住民取扱事務所、北海道廳ヨリ派遣シタル移住民取扱員又ハ地方長官ニ於テ指定シタル警察分署、町村役場ニ申出テ割引券ノ下付ヲ請フヘシ
居住地ニ於テ割引券ヲ受ケサル者ハ旅行先ノ當該官公署又ハ北海道廳移住民取扱事務所、北海道廳ヨリ派遣シタル移住民取扱員ニ其ノ交付ヲ請フコトヲ得

〔參照〕

內務省告示第五十七號(明治三十九年五月二十八日)抄録

第一條 北海道移住民ニシテ汽車汽船ノ特別取扱ヲ受ケントスル者ハ居住地ノ府縣、島嶼郡市區役所、警察署又ハ地方長官ニ於テ指定シタル警察分署、町村役場ニ申出テ割引券ノ下付ヲ請フヘシ

居住地ニ於テ割引券ヲ受ケサル者ハ旅行先ノ當該官公署ニ其ノ交付ヲ請フコトヲ得

○內務省告示第七十九號

一新版粹の辻うら

一枚

大阪市北區地下宮崎八十八 發行

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月十四日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月十六日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

○內務省告示第八十號

一婦人繪葉書

一種一枚

發行者未詳

但東京芝愛宕町長島萬集堂製トアルモノ
右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月十九日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月二十日

內務大臣 法學博士男齋平田東助

○內務省告示第八十一號

一農家の福音

全一冊

東京市麻布區赤羽一 發行
霞町十一番地
右出版物ハ安寧秩序ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月二十
二日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月二十五日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第八十二號

一新曲ハ一モニカ

全一冊

大阪市南區安堂寺町四丁目百九
番町出版局ニハ大阪市南區安堂井上尙一 發行
寺橋通四丁目百九番町トアリ
東京市麹町區飯田井上鐵次郎 發行
町二丁目四十番地
右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月二十四日
發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月二十五日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第八十三號

一婦人繪卷書

一種一枚

但東京芝愛宕町長島萬集堂製トアルモノ
右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月二十六日
發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月二十七日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第八十四號

明治四十三年五月十五日東京市ニ於テ發行スルニコ一革新號第三卷第九號ハ風俗ヲ害スルモノト
認ムルヲ以テ新聞紙法第二十三條ニ依リ同年五月二十六日共發賣及頒布ヲ禁止シ之ヲ差押フ

明治四十三年五月二十七日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○內務省告示第八十五號

一文句集

全一冊

東京市東橋區松木常三郎 發行
座一丁目三番地
右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十三年五月二十日發
賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十三年五月三十一日

內務大臣 法學博士男爵平田東助

○大藏省告示第六十八號

鹽專賣法第六條、第四十條ノ二及明治四十三年法律第四十八號第一條第一項ニ依リ明治四十三年
九月三十日限左ノ區域ニ於テ鹽及鹹水ヲ製造スルコトヲ禁止ス但シ現ニ許可シタル沃度又ハ硝石
製造副産鹽並鹹水混和以外ノ再製鹽ノ製造ハ此ノ限ニ在ラス

京都府 千葉縣(千葉郡ノ内津田沼町、東葛飾郡ノ内
南行徳村、行徳町、船橋町、葛飾村ヲ除ク)

神奈川縣 茨城縣

長崎縣 西彼杵郡ノ内喜々津村、長與村、時津村、大串
村

東彼杵郡

北高來郡

新高來郡

北松浦郡ノ内福島村、佐々村

新潟縣

知多郡 寶飯郡ノ内大塚村
碧海郡 渥美郡

靜岡縣
 長野縣
 宮城縣(桃生郡ノ内野蘇村、牡鹿郡ノ内稻井村、渡波町ヲ除ク)
 福島縣(石城郡ノ内小名濱町、高山ヲ除ク)
 巖手縣
 青森縣
 山形縣
 秋田縣
 福井縣
 石川縣(瓜生郡ノ内輪島町、宇田津町、大屋村、鷗ノ巣村、南志見村、三波村、鵜川村、諸橋村、野村、珠洲郡ノ内小水村、上戸村、直村、正院村、三崎村、嶋島村、木郎村、寶立村、西海村ヲ除ク)
 鳥取縣
 和歌山縣
 愛媛縣
 西宇和郡
 北宇和郡
 高知縣
 明治四十三年五月二日
 大藏大臣 侯爵桂太郎

福岡縣
 福岡市
 糟屋郡
 糸島郡
 大分縣
 南海部郡
 佐賀縣
 熊本縣
 宇土郡ノ内戸馳村
 葦北郡
 天草郡
 宮崎縣
 鹿兒島縣
 揖宿郡ノ内額姓村
 川邊郡
 日置郡
 薩摩郡
 出水郡
 肝屬郡ノ内東串良村
 嘯吹郡

○大藏省告示第六十九號
 明治四十三年六月一日ヨリ同月三十日マテ稅關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表
 左ノ通之ヲ定ム
 但本表所掲ノ外外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通
 明治四十三年五月二日
 大藏大臣 侯爵桂太郎

内外貨幣比較表

外國貨幣	日本金貨		
	上海一兩	天津一兩	漢口一兩
暹羅	一七八	二四七	二〇六
暹西	一〇九	一四九	一〇九
英吉利	一〇九	一四九	一〇九
香港	一〇九	一四九	一〇九
英領印度	一〇九	一四九	一〇九
暹羅	一七八	二四七	二〇六

○大藏省告示第七十號
 本年六月一日ヨリ韓國馬山ニ馬山支金庫同大邱ニ大邱支金庫同新義州ニ新義州支金庫ヲ設置シ京城本金庫ノ所屬トス
 明治四十三年五月二日
 大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第七十一號
整理公債全部、軍事公債(臺灣附ノモ)全部、臺灣事業公債(臺灣事業公債法第三條第一項ニ依ル分)全部及據置期限ノ經
過セル五分利公債(臺灣附ノモ)全部ハ左ノ通之ヲ償還ス

公債種類	償還期日
整理公債全部	明治四十三年五月三十一日
軍事公債全部	同 年六月三十日
臺灣事業公債全部	同 上
五分利公債全部	同 年七月三十日

○大藏省告示第七十二號
明治二十八年同二十九年發行軍事公債(臺灣附)及明治三十四年同三十五年發行帝國五分利公債(臺灣附)ノ全部ハ明治四十三年七月一日之ヲ償還ス

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第七十三號
無記名國債證券紛失ニ因リ代證券ヲ交付シタルモノ左ノ如シ

證券種類	額面金額	記號	番號	附屬利札
整理公債證券	百圓	也	貳六參四四	明治三十五年六月渡以降

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第七十四號
宇都宮稅務監督局管内水戶稅務署ヲ明治四十三年五月十五日茨城縣水戶市大字上市字鐵砲町千百

七十二番ノ三ニ移ス

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第七十五號
明治三十五年大藏省告示第二十五號中央金庫所屬千住支金庫ヲ本年五月三十一日限り廢止シ

中央金庫ノ項ノ下欄出納區域ニ「南足立郡」ヲ挿入シ中央金庫ヲ千住支金庫ノ事務ヲ繼承セシ
明治三十九年大藏省告示第八百六十五號中甲府ノ項ノ次位へ左ノ一項ヲ追加シ本年六月一日ヨ
リ施行ス

大藏大臣 侯爵桂太郎

仙臺 氣仙沼 宮城縣本吉郡氣仙沼町

○大藏省告示第七十六號
本年大藏省令第三號及本年大藏省令第七號ニ依リ發行スル國債ノ内本年四月末日迄ニ甲種國
債登錄簿ニ登錄シ及日本銀行ニ交付シタル國債證券ノ額面高左ノ如シ

大藏大臣 侯爵桂太郎

明治四十三年發行

- 一第一回四分利公債額面七千拾參萬七千六百五拾圓
- 一第二回四分利公債額面四千貳拾五萬四千七百五拾圓

○大藏省告示第七十七號
宇都宮稅務監督局管内前橋稅務署ヲ明治四十三年五月二十二日群馬縣前橋市田中町六十七番地ニ
移ス

大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第七十八號
 明治三十九年六月大藏省告示第七百三十六號國債事務所取扱店ノ位置及名稱中那覇代理店所屬八重山派出所ノ位置ヲ沖繩縣八重山郡八重山村字登野城ニ變更ス
 大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第七十九號
 京都稅務監督局管内下京稅務署ヲ明治四十三年五月二十二日京都府京都市下京區間ノ町高辻下ル稻荷町五百四十六番地ニ移ス
 大藏大臣 侯爵桂太郎

○大藏省告示第八十號
 臺灣ニ嘉義、阿緞ノ二支金庫ヲ増設シ明治三十五年五月大藏省告示第二十五號中臺北本金庫及所屬各支金庫ノ出納區域ヲ左ノ通改正シ本年七月一日ヨリ施行ス
 大藏大臣 侯爵桂太郎

支金庫名	位 置	區 域	支金庫名	位 置	出 納 區 域
臺北	臺北府城內文	臺北府城內文	淡 水	臺北廳芝蘭三保港	臺北廳淡水及基隆支金庫ノ出納區域ニ屬スル分ヲ除ク
基隆	臺北廳基隆街	臺北廳基隆街	新竹	新竹廳竹北一堡新	新竹廳管内
嘉義	嘉義廳嘉義街	嘉義廳嘉義街	臺中	臺中廳臺中街	臺中廳管内
阿緞	阿緞廳阿緞街	阿緞廳阿緞街	臺南	臺南廳臺南街	臺南廳管内
澎湖	澎湖廳澎湖街	澎湖廳澎湖街	澎湖	澎湖廳澎湖街	澎湖廳管内

○大藏省告示第八十一號
 製造煙草定價並煙草元賣捌入ニ對スル割引歩合左ノ通相定ム
 明治四十三年五月二十五日
 大藏大臣 侯爵桂太郎

種 類	名 稱	定 價	對スル割引歩合
口付紙卷煙草	やまひ	二十本入 一箇拾 錢	定價ノ百分ノ十五
兩切紙卷煙草	ニア、メン	五十本入 一箇參拾五錢	定價ノ百分ノ十五

○陸軍省告示第十五號
 臨時陸軍建築部廣島支部松江出張所ハ之ヲ閉鎖ス
 明治四十三年五月十日
 陸軍大臣 子爵寺內正毅

○海軍省告示第九號
 本年當省告示第二號ニ基テ海軍兵學校生徒志願者ニ對スル身體検査ハ左記日割ノ通施行ス
 明治四十三年五月十七日
 海軍大臣 男爵齋藤實

地名	身體検査開始ノ日	同上終結豫定日	地名	身體検査開始ノ日	同上終結豫定日
東京市	七月十五日	七月二十二日	名古屋市	七月二十日	七月二十三日
長野市	七月二十日	七月二十三日	金澤市	七月十四日	七月十五日
仙臺市	七月二十日	七月二十三日	京都市	七月二十日	七月二十三日
廣島市	七月二十日	七月二十三日	熊本市	七月十九日	七月二十三日
高知市	七月二十一日	七月二十三日	鹿兒島市	七月二十日	七月二十三日
島取市	七月二十一日	七月二十三日	大分町	七月二十日	七月二十三日

備考 學術試験開始ハ七月二十五日トス

志願者ハ前記身體検査開始一日前ニ各其ノ受檢地ノ府縣廳(東京ハ築地海軍經理學校)ニ就キ自己ノ身體検査ヲ受クヘキ日割ヲ承合スヘク其ノ他志願者心得第十六條乃至第二十條ニ注意スヘシ

(注意) 志願者心得ハ職セテ本年一月四日官報海軍省告示第二號中ニアリ

地方長官ハ市區町村長ヲシテ本告示ノ要領ヲ其ノ取扱ニ係ル志願者ニ通達セシムルカ又ハ其ノ役場ニ揭示公表セシムルヲ要ス

○海軍省告示第十號

明治四十一年海軍省告示第二號海軍工事請負規則第三十八條ヲ左ノ通改正ス

明治四十三年五月二十日

海軍大臣 男爵齋藤實

第三十八條 契約擔任者工事竣功證認後民法ニ規定スル期間内ニ生シタル破損等ニシテ工事ノ疎漏ニ基キタルモノアリト認ムルトキハ請負人其ノ責任ニ復舊修理ヲ爲スヘシ若シテ之ヲ怠ルトキハ官ニ於テ復舊修理シ其ノ實費ヲ徴收ス

〔參照〕

海軍省告示第二號海軍工事請負規則(明治四十一年一月二十四日)抄録

第三十八條 契約擔任者ハ工事ノ性質ニ依リ請負人ト保存期ヲ約定シ其ノ期間内ニ生シタル破損等ニシテ工事ノ粗略ニ基キタルモノアリト認ムルトキハ請負人ヲシテ修理セシムルモノトス若シテ請負人其ノ修理ヲ怠ルトキハ官ニ於テ之ヲ修理シ其ノ實費ヲ支辨セシム

○海軍省告示第十一號

明治二十九年海軍省告示第三號物品購買賣却規則中左ノ通改正ス

明治四十三年五月二十五日

海軍大臣 男爵齋藤實

第二十九條中「相當代價ヲ見積ラシメ」ノ下「必要ノ數量ヲ限リ」ノ八字ヲ加フ

〔參照〕

海軍省告示第三號物品購買賣却規則(明治二十九年三月九日)抄録

第二十九條 契約ノ規格ニ多少不合ノ物品ト雖モ費用ニ適シ急遽ノ際之カ納入ヲ必要トスル場合ニハ契約擔任者ハ検査委員ヲシテ相當代價ヲ見積ラシメ請負人ト協議ノ上購入スルコトヲ得

○司法省告示第二十四號

浦和地方裁判所管内川越區裁判所坂戸出張所本年五月二日燒失シタルニ付キ同年五月十六日マテ總テノ登記事務ヲ停止ス

明治四十三年五月五日

司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第二十五號

浦和地方裁判所管内川越區裁判所坂戸出張所本年五月二日火災ニ罹リ同出張所ニ備ヘアリシ不動産登記ニ關スル左記ノ帳簿及ヒ書類燒失シタリ

燒失シタル土地登記簿ニ登記ヲ受ケタル者又ハ同出張所ニ對シ登記ニ關スル通知若クハ囑託ヲ爲シタル官廳、公署ハ本年八月三十一日マテニ登記回復ノ申請ヲ爲シ又ハ其通知若クハ囑託ヲ爲ス

○司法省告示第二十六號
山形縣西田川郡福榮村戸籍役場明治四十三年四月十三日火災ニ罹リ明治四十三年ノ非本籍人身分登記簿焼失シタリ
司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第二十七號
免囚保護事業獎勵費ヲ受ケントスル者ハ所在地監獄典獄ニ就キ申請ニ關スル手續及ヒ條件ヲ承合シ來ル六月末日迄ニ出願スヘシ
明治四十三年五月二十日
司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第二十八號
宇都宮地方裁判所管内大田原區裁判所蘆野出張所本年五月二十三日焼失シタルニ付キ同年八月四日マテ總テノ登記事務ヲ停止ス
明治四十三年五月二十日
司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第二十九號
三重縣志摩郡坂手村戸籍役場明治四十三年四月四日火災ニ罹リ身分登記簿、戸籍簿、後見人名簿其他役場ニ保存スル書類焼失シタルニ付左ノ各號ニ該當スル者ハ明治四十三年八月三十一日マテニ更ニ同村戸籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ
但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治四十三年三月一日ヨリ四月四日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ身分ニ關スル届出ヲ爲シタル者
第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同四十二年四月四日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者及ヒ戸籍ニ關スル届書ノ副本ヲ送付シ又ハ其副本ノ送付ヲ受ケタル者

第三 明治四十三年三月一日ヨリ四月四日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者
第四 戸籍法施行前同村役場ニ後見人ニ關スル届出ヲ爲シタル者
前各號中第一號及第二號ノ届書ノ正本又ハ副本ハ戸籍吏戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ保存スルモノニ付キ之ヲ騰寫シ送付スヘシ第四號ノ届書ハ戸籍法施行前ノ後見人ニ關スル届出ノ例ニ依リ差出スヘシ
明治四十三年五月三十一日
司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第三十號
三重縣志摩郡坂手村役場明治四十三年四月四日火災ニ罹リ出入寄留簿焼失シタルニ付現ニ同村ニ寄留スル者又ハ同村ヨリ他ニ出寄留中ノ者ハ明治四十三年八月三十一日マテニ明治十九年内務省令第十九號中寄留者届出ニ關スル規定ニ依リ其出入寄留ヲ更ニ同村長ニ届出ツヘシ
明治四十三年五月三十一日
司法大臣 子爵岡部長職

○司法省告示第三十一號
秋田縣北秋田郡長木村戸籍役場明治四十三年四月十六日火災ニ罹リ身分登記簿、戸籍簿、後見人名簿其他役場ニ保存スル書類焼失シタルニ付左ノ各號ニ該當スル者ハ明治四十三年八月三十一日マテニ更ニ同村戸籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ
但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戸籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治四十三年四月一日ヨリ同月十五日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ身分ニ關スル届出、申請報告、請求ヲ爲シタル者及ヒ身分ニ關スル届書ノ正本若ハ副本ヲ送付シタル者
第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同四十二年四月十五日マテノ間ニ於テ同村戸籍吏ニ戸籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者及ヒ戸籍ニ關スル届書ノ副本ヲ送付シ又ハ其副本ノ送付ヲ受ケタル者
第三 同村戸籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者

一 選拔試驗施行ノ期日

第七高等學校造士館

六月三日ヨリ六日マテ

其他ノ高等學校

七月十一日ヨリ十五日マテ

○文部省告示第百三十八號

私立東武圖書館ヲ埼玉縣南埼玉郡潮止村ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十一日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百三十九號

私立高崎圖書館ヲ群馬縣高崎市本町ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十一日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百四十號

鹿兒島縣始良郡加治木村ニ徒弟學校規程ニ依リ鹿兒島縣始良郡立工業徒弟學校ヲ設置シ明治四十

三年六月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十三年五月十一日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百四十一號

小學校教科用圖書翻刻發行ニ關スル規程ニ依リ圖書ニ貼付スヘキ印紙ノ見本左ノ如シ

明治三十六年文部省告示第百七十四號ハ之ヲ廢止ス但シ同告示ニ依ル印紙ニシテ現ニ存在スル者

ノハ各種ノ圖書ニ通シテ之ヲ使用スルコトヲ得

明治四十三年五月十四日

文部大臣 小松原英太郎



縦九分 紅色
横八分

〔參照〕

明治三十六年九月一日文部省告示第百七十四號ハ小學校教科用圖書翻刻發行規則ニ依リ貼付スヘキ印紙ノ種類及見本ナリ

○文部省告示第百四十二號

私立戰捷記念圖書館ヲ廣島縣立三次中學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十四日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百四十三號

私立臺南圖書館ヲ東京府東京市下谷區市立御徒町尋常小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十七日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百四十四號

私立靜岡圖書館ヲ靜岡縣靜岡市靜岡第二尋常小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十七日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百四十五號

私立高城圖書館ヲ福島縣東白川郡高城尋常高等小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十七日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第百四十六號

私立井關圖書館ヲ山口縣吉敷郡井關尋常高等小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十七日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十七號

府馬村立府馬村戊申圖書館ヲ千葉縣香取郡府馬尋常高等小學校ニ附設ノ件認可セリ

明治四十三年五月十七日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十八號

相川村立通俗相川文庫ヲ神奈川縣中郡相川村立尋常高等相川小學校ニ附設ノ件認可セリ

明治四十三年五月十八日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十九號

福岡縣嘉穂郡飯塚町ニ農業學校規程乙種組織ニ依リ嘉穂郡立農學校ヲ設置シ明治四十三年五月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十三年五月十九日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十號

市立高岡圖書館ヲ富山縣高岡市櫻馬場公園内ニ設置ノ件認可セリ

明治四十三年五月十九日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十一號

私立瀨上圖書館ヲ福島縣信夫郡瀨上町立瀨上高等小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月十九日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十二號

福岡縣八女郡福島町ニ徒弟學校規程ニ依リ福島町外四村組合立福島技藝女學校ヲ設置シ明治四十三年五月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十三年五月二十日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十三號

岐阜縣惠那郡東野村ニ農業學校規程乙種組織ニヨリ私立東野蠶業學校ヲ設置シ明治四十三年五月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十三年五月二十日

文部大臣 小松原英太郎

岐阜縣惠那郡東野村ニ農業學校規程乙種組織ニヨリ私立東野蠶業學校ヲ設置シ明治四十三年五月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十三年五月二十日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十四號

本年第一回醫術開業後期實地試驗並齒科實地試驗施行地中京都ヲ大阪ニ變更ス

明治四十三年五月二十日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十五號

岐阜縣岐阜市ニ設置セル私立名和昆蟲研究所附屬農學校ヲ明治四十三年五月限廢止ノ件認可セリ

明治四十三年五月二十三日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十六號

北海道長官ハ小樽區南濱町小樽水上警察署内暴風雨標修繕ノ爲信號ノ揚卸ヲ中止スル旨届出タリ

明治四十三年五月二十三日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十七號

私立平野圖書館ヲ德島縣美馬郡端山村ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月二十四日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十八號

私立横濱本町圖書館ヲ神奈川縣横濱市尋常高等本町小學校内ニ同分館ヲ同市尋常横濱小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十三年五月二十五日

文部大臣 小松原英太郎

○文部省告示第四百十九號

京都府綴喜郡多賀村ニ設置セル京都府綴喜郡多賀村外二箇村組合立泉東實業學校ヲ明治四十三年

四月限り廢止ノ件認可セリ
明治四十三年五月二十五日

○文部省告示第百六十號

長野縣松代町立松代圖書館ヲ同縣埴科郡松代町立松代農商學校ニ附設ノ件認可セリ
明治四十三年五月三十日

○文部省告示第百六十一號

私立高田圖書館ヲ福島縣大沼郡高田町三箇村外組合立高田高等小學校内ニ設置ノ旨設立者ヨリ開
明治四十三年五月三十一日

農商務省告示第二百二十八號

左記區域内ニアル森林ノ開墾ヲ爲サムトスル者ハ佐賀縣知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ御料林、國有
林並砂防法其ノ他ノ法令ニ基ク開墾制限地ヲ除ク
明治四十三年五月三日

佐賀縣小城郡三里村大字 崎
天 神 尾
早 稻 限

農商務大臣 小松原英太郎
西口ノ限
日ノ限
平 山

農商務大臣 小松原英太郎
地 番 一
面 積 陸 畝 九 七 〇 七 〇 〇 〇

○農商務省告示第二百三十號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十三年五月三日

新 潟 縣 西 頸 城 郡 能 生 能 生 中 山 宇 地 番 面 積

○農商務省告示第二百三十一號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十三年五月四日

神 奈 川 縣 足 柄 上 郡 中 井 村 大 字 岩 倉 同 寄 村 同 比 々 多 村 大 字 善 波

同 郡 高 部 屋 村 大 字 西 宮 岡 同 寄 村 同 比 々 多 村 大 字 中 橋

同 郡 高 部 屋 村 大 字 西 宮 岡 同 寄 村 同 比 々 多 村 大 字 中 橋

同 郡 高 部 屋 村 大 字 西 宮 岡 同 寄 村 同 比 々 多 村 大 字 中 橋

農商務大臣 小松原英太郎

一〇二三

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百三十號 第二百三十一號

Table with multiple columns containing registration details for fishing licenses, including names of registrants, dates, and locations. Includes entries like '同南毛利村温水村' and '同東養野村大字西田原'.

農商務省告示第二百三十二號 明治四十三年四月三十日左記專用漁業ヲ二十箇年ノ期間ヲ以テ免許シ免許漁業原簿ニ登録セリ

Table listing fishing licenses with columns for license type (e.g., 磯打網漁業), registration date, and location. Includes specific details for various fishing grounds and methods.

西ニ於ケル龍蝦刺網漁業ハ 共同者中洲崎漁業組合員ノ外ハ之ヲ爲スコトヲ得ス(五)本漁場内ニ於テ...

農商務省告示第二百三十三號 森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

Table listing designated保安林 (Forest Conservation Areas) with columns for location (e.g., 大分縣下毛郡小楠村), area, and owner.

Table with multiple columns listing land parcels, including names like 沖新地, 同大宇山新田, 同大宇山, and various numerical values. Includes a vertical label '1026' on the right side.

Table with multiple columns listing land parcels, including names like 同大宇山, 同大宇山新田, 同大宇山, and various numerical values. Includes a vertical label '1027' on the left side.

和布 三三二 二〇〇〇〇〇
長葉山 三三二 一〇〇〇〇〇
鹿尾菜 三三二 五〇〇〇〇
海苔 三三二 二〇〇〇〇

鴨長向 三三二 一八二〇〇
高平 三三二 一八〇〇〇
横井場 一八一 一八〇〇〇
ナメ松 一八五 一八〇〇〇

同玖珠郡森町大字森
西奥山 五三六 三〇〇〇〇〇
同 五三六 二五、一六〇〇〇
大字 森

○農商務省告示第二百三十四號
明治四十三年五月二日左記專用漁業權者ノ代表者ヲ免許漁業原簿ニ登録セリ

免許年 月 日
免許年 月 日
免許年 月 日

農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百三十五號
明治四十三年四月十九日左記事項ヲ免許漁業原簿ニ登録セリ

農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百三十六號
明治四十三年五月七日左記入漁ニ關スル事項ヲ免許漁業原簿ニ登録セリ

農商務大臣 小松原英太郎

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣鹿野郡女川村大字石濱
鹿野郡女川村大字石濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣鹿野郡女川村大字石濱
鹿野郡女川村大字石濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣鹿野郡女川村大字石濱
鹿野郡女川村大字石濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣鹿野郡女川村大字石濱
鹿野郡女川村大字石濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣鹿野郡女川村大字石濱
鹿野郡女川村大字石濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣鹿野郡女川村大字石濱
鹿野郡女川村大字石濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金拾貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字原濱家
濱漁業組合

和布漁業 和布
鹿角菜漁業 鹿角菜
鹿尾菜漁業 鹿尾菜
海苔漁業 海苔
登錄番號 第一二九〇號
入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱
金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場
入漁料 一箇年ニ付金壹圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字野々濱
牡鹿郡女川村野々濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字野々濱
牡鹿郡女川村野々濱漁業組合

和布漁業 和布
鹿角菜漁業 鹿角菜
鹿尾菜漁業 鹿尾菜
海苔漁業 海苔
登錄番號 第一二九二號
入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱
金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場
入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字高白濱
牡鹿郡女川村高白濱漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金四圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字高白濱
牡鹿郡女川村高白濱漁業組合

和布漁業 和布
鹿角菜漁業 鹿角菜
鹿尾菜漁業 鹿尾菜
海苔漁業 海苔
登錄番號 第一二九五號
入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱
金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場
入漁料 一箇年ニ付金四圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字江島江
島漁業組合

入漁料 一箇年ニ付金貳圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字江島江
島漁業組合

和布漁業 和布
鹿角菜漁業 鹿角菜
鹿尾菜漁業 鹿尾菜
海苔漁業 海苔
登錄番號 第一二九六號
入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱
金華山島地先免許番號第一七四五號ノ漁場
入漁料 一箇年ニ付金壹圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字出島出
島漁業組合

和布漁業 和布
鹿角菜漁業 鹿角菜
鹿尾菜漁業 鹿尾菜
海苔漁業 海苔
登錄番號 第一二九九號
入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱
金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場
入漁料 一箇年ニ付金壹圓
其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權
者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ
入漁權者 宮城縣牡鹿郡女川村大字指ヶ濱
牡鹿郡女川村指ヶ濱漁業組合

<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字泊濱濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇七號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字小網倉</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇七號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字泊濱濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇七號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字泊濱濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇七號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>
--	--	--	--

<p>入漁料 一箇年ニ付金七圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字鮎川濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇八號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金七圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字鮎川濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇八號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金七圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字鮎川濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇八號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金七圓</p> <p>其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權</p> <p>者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ</p> <p>入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字鮎川濱</p> <p>漁業組合</p> <p>網地漁業組合</p> <p>和布 漁業 和布</p> <p>鹿角菜 漁業 鹿角菜</p> <p>鹿尾菜 漁業 鹿尾菜</p> <p>海苔 漁業 海苔</p> <p>登録番號 第一三〇八號</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>入漁區域 宮城縣牡鹿郡鮎川村大字鮎川濱</p> <p>金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>
--	--	--	--

<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 長渡漁業組合</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 寄磯漁業組合</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 寄磯漁業組合</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金五圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 寄磯漁業組合</p>
<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>

<p>入漁料 一箇年ニ付金七圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字大原渡 大原給分小瀬漁業組合</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金四圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 寄磯漁業組合</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金四圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 寄磯漁業組合</p>	<p>入漁料 一箇年ニ付金四圓 其他ノ權利 明治四十三年二月十九日付本權 者ト締結セル契約ヲ遵守スヘシ 入漁權者 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 寄磯漁業組合</p>
<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字大原渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>	<p>新山漁業組合 和布 漁業 和布 鹿角菜 鹿角菜 鹿尾菜 鹿尾菜 海苔 海苔 登錄番號 第一三二五號 入漁區域 宮城縣牡鹿郡大原村大字新山渡 金華山島地先免許番號第一七四六號ノ漁場</p>

○農商務省告示第二百三十七號
 明治四十三年五月十一日左記專用漁業權者ノ代表者ヲ免許漁業原簿ニ登録セリ
 免許番號 第三五九一號 明治四十三年四月二十二日
 第三七六七號 同年三月十六日
 ○農商務省告示第二百三十八號
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 明治四十三年五月十八日
 農商務大臣 小松原英太郎

愛媛 北宇和 來
 ○農商務省告示第二百三十九號
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 明治四十三年五月十八日
 農商務大臣 小松原英太郎

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百三十七號 第二百三十八號 第二百三十九號
 一〇四五

島根 縣 郡 村 大字 字 地番 面積
 根 縣 川 莊 原 學 頭 上 學 頭 三二四三一 三三三

○農商務省告示第二百四十號
 明治四十三年五月十六日左記專用漁業權者ノ代表者ヲ免許漁業原簿ニ登録セリ
 農商務大臣 小松原英太郎

免許番號 免許年月日
 第三六二一號 明治四十三年二月二十二日
 第三八〇四號 同年三月十八日
 漁業權者ノ代表者ノ氏名名稱住所
 青森縣下北郡佐井村佐井村漁業組合
 千葉縣君津郡木更津町君津郡木更津浦漁業組合

○農商務省告示第二百四十一號
 製鐵所赤谷出張所ヲ新瀾縣北浦原郡本田村大字本田字中ノ通りニ移轉シ本年六月一日ヨリ事務ヲ取扱フ
 農商務大臣 小松原英太郎

明治四十三年五月十八日
 ○農商務省告示第二百四十二號
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 農商務大臣 小松原英太郎

青森 縣 郡 村 大字 字 地番 面積
 青 縣 東 津 野 野 內 野 內 鈴 森 二九二二 一三五二四
 農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百四十三號
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 農商務大臣 小松原英太郎

長野 縣 郡 村 大字 字 地番 面積
 長 縣 西 筑 野 野 內 野 內 天 四九八六 四一五二二

○農商務省告示第二百四十四號
 森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ新瀾縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セシム
 農商務大臣 小松原英太郎

新瀾 縣 郡 村 大字 字 地番 面積
 新 縣 瀾 西 頓 城 能 生 能 生 中 山 九七五〇里五七五 七一九〇八
 農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百四十五號
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 農商務大臣 小松原英太郎

群馬 縣 郡 村 大字 字 地番 面積
 群 縣 馬 利 根 新 治 布 施 宿 清 水 同 上ノ入 九七七一 四八二九
 農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百四十六號
 森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス
 農商務大臣 小松原英太郎

兵衛 縣 郡 村 大字 字 地番 面積
 兵 縣 衛 城 崎 城 崎 今 津 村 關 智 ノ 浦 一〇三六〇六 一〇三六〇六
 農商務大臣 小松原英太郎

○農商務省告示第二百四十七號
 森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
 農商務大臣 小松原英太郎

うみそうめん流 うみそうめん 業 揚布 流業 揚布 はりのり流業 はりのり 登録番號 第一三三五號 入流區域 石川縣鳳至郡大屋村 大字船入地 先免許番號第二九四六號ノ流場 入流權者 石川縣鳳至郡輪島町 大字輪島崎 輪島崎漁業組合	磯刺刺流業 はちゆ磯 鮑 流業 鮑 螺 流業 螺 和布 流業 和布 石花菜流業 石花菜 蕪胡菜流業 蕪胡菜 海苔 流業 海苔 うみそうめん流 うみそうめん 揚布 流業 揚布 はりのり流業 はりのり 登録番號 第一三三六號 入流區域 石川縣鳳至郡大屋村 大字光浦地 先免許番號第二九四七號ノ流場 入流權者 石川縣鳳至郡輪島町 大字輪島崎 輪島崎漁業組合	蕪胡菜流業 蕪胡菜 海苔 流業 海苔 石花菜流業 石花菜 はりのり流業 はりのり 登録番號 第一三三七號 入流區域 石川縣鳳至郡鶴之其村 大字谷内 地先免許番號第二九四九號ノ流場 入流權者 石川縣鳳至郡輪島町 大字輪島崎 輪島崎漁業組合	蛤 流業 蛤 海鼠 流業 海鼠 鮑 流業 鮑 和布 流業 和布 石花菜流業 石花菜 海苔 流業 海苔 蕪胡菜流業 蕪胡菜 登録番號 第一三三八號 入流區域 福井縣大飯郡内浦村 大字上瀬村 地先免許番號第三〇七六號ノ流場 入流權者 京都府加佐郡東大浦村 大字田井 田井漁業組合	海粟 流業 海粟 和布 流業 和布 石花菜流業 石花菜 登録番號 第一三三九號 入流區域 福井縣坂井郡雄島村 大字安島浦 入流區域 福井縣坂井郡雄島村 大字安島浦 東尋坊島ヨリ 大字米ヶ岡浦 界ニ至ル間ノ地 先免許番號第三三八三號ノ流場内 其他ノ權利 漁業ノ方法ハ潜水ニ限ル 入流權者 福井縣坂井郡雄島村 大字米ヶ岡 浦米ヶ岡漁業組合	石花菜流業 石花菜 登録番號 第一三四〇號 入流區域 福井縣三方郡八村 大字氣山村字 名浦見三番田ヨリ 九番田ニ至ル間ノ地先 (浦見川) 免許番號第三八五〇號ノ流場内 入流權者 福井縣三方郡西郷村 大字久々 子村 久々子漁業組合 樺受網流業 鱈網鮭 登録番號 第一三四一號 入流區域 宮崎縣東臼杵郡南浦村 大字浦尻 ノ沖合免許番號第一〇四一號ノ流場内 入流期間 免許番號第一〇四一號ノ免許期 間 入流權者 宮崎縣東臼杵郡伊形村 大字柳津 代表者 土々呂土々呂漁業組合
--	--	--	--	---	---

○農商務省告示第二百四十九號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十三年五月二十日

鹿兒島 郡

出 水

高尾野

大字 柴明

山 神

農商務大臣 小松原英太郎

字

地番

面積

○農商務省告示第二百五十號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十三年五月二十日

福岡 郡

八津田

宇留津

大字 宮山

字

地番

面積

○農商務省告示第二百五十一號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十三年五月二十日

宮城縣宮城郡鹽釜町

字

地番

面積

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百四十九號 第二百五十號 第二百五十一號

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百六十號

淵一松天和神寺	同古枝村	黑西今背平平	進高長休月空	小里峯峯藥里山船尾	津ノ
木	宮	平	木 仙	井蓮舟舟	師
上木角神水司角	金野平平野原平	尾開石掛寺津津	尾	平	川向上
古廣彦小岩一堂中木永西橫彌平谷西通米定入安寺小若井百山柿真					
賀四星木川					
坂園耶谷木松園其藤園谷谷内谷村平山角遊田平龍龍宮上塚下角野					
幸大一一三二	同能古見村大字	平二祭新永坂矢瑞門小古奥平小瀨西東田中管大			
福木木木木	三河内	木ケ通川			
寺岩木榎木木	大字	原木場江田木平德寺内子園野峯吾代代本谷原木			
大山橋大馬春長徳八谷塚畑大竹五正成郡倉一二三四二長島次彌弓					
輪者	者	反	木木木	木五	彌 場
谷中原	場木原永校口	田溝下田金浦山谷谷谷谷木板耶附動動谷			
山中中中馬山池湯田川吹踏久三深高八郷櫻三白本田國松塚大					
島下村尾田口田谷	野千平山山寺名野	石丸森中末山			
南田吉馬地	同大字山浦	井欄大谷屋野石持樞妻黒戸城二妙中笠掛野平見垣井			
	手	敷	椎夫	反	管ノ
川中丸場神	上渡野深上田堂平川岩岩崎平田兄根井橋中原渡内口				
川内峰松花深大堤二八大筒山淨久松立不飯天山岩若鏡林正則南					
原田	ノ木井				
内大	原庭山手	俟龍石口下願保原場動田神王原宮龍田願重宮			

一〇六一

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百六十號

○農商務省告示第二百六十號
 森林法ニ依リ左記區域ノ開墾制限ヲ解除ス
 明治四十三年五月二十四日

大片端正古尾蝶町峯峯杉早江白大平野南石郷川	佐賀縣藤津郡多	字
久古邊園三井	其村大字多其	
保峯賀手賀田橋	耶谷垣岡塔里原田陽原式瓦	
川堤川油嫁岩畑下片門上瀬保下上下地掛正大下上		江開川内
同大字系陵ノ其夕打打日日蓮知川川		
北内瀨津川崎田越山前越戸立影影十藏林田門其其		
多馬根唐湖鬼下上岸土向沖率率洲千布西宮堂早竹		同大浦村
太塚古吉	田ノ角ノノ	
其込若津除平里里下穴山田田原平崎川泊後後泊崎		平
筋坪津津中水看越馬上中神尾下古久今曲大尾岩日日下		
ノ今ノ今ノ今里久ノノ似		
送井浦原里溜走田渡里山園崎里里保口リ保塔下平辻田		
上野上北水觀縫野嶺平大間丸狐道中落松前鋤櫻五中次		農商務大臣
野似日ノ音ノ石川		耶耶
崎内田野谷田首崎首嶺畑岳尾原越道水山田崎並八田丸		
上水正長日畦稻黒柳小館郷辰楠柏出多越似龜社名救極		小松原英太郎
岐當現ノ切ノ		
原石部早平津谷田渡船前敷石原木口於田浦原内道		
崎割野馬尾大野内島白八浦島東中北塔深樽辻十田松野		
揚揚崎根賊久雲耶ノ		
野石辻谷野川揚越浮濞保閉越谷如原原底角山平莢口		

一〇六〇

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百六十號

Table of geographical locations and administrative divisions. Includes entries like '尾矢', '原平', '川平', '井上', etc., and numerical lists for locations such as '丸山', '石原', '野崎'.

一〇六三

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百六十號

Table of geographical locations and administrative divisions. Includes entries like '川原田', '千横', '坂谷', etc., and numerical lists for locations such as '丸山', '石原', '野崎'.

一〇六二

Table with multiple columns and rows listing names and numbers. The right side of the page has a vertical number '一〇六八'.

Table with multiple columns and rows listing names and numbers. The left side of the page has a vertical number '一〇六九'.

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百六十六號

一〇六九

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百六十七號 第二百六十八號 第二百六十九號

一〇七〇

新田 八二二	同大字宮地	三四〇	同和良村大字小那比	二二三	同大字上野	三四〇
同村上郡和良村大字三原	上野	二二二	同森前 三四五	二二三	同大字上野	三四〇
同コダワ 八二七	同大字深	三三〇	同掛巻郡小島村大字瑞岩寺	二二三	同大字上野	三四〇
同同 八二七	同	三三〇	同水谷 三四五	二二三	同大字上野	三四〇

農商務省告示第二百六十七號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十三年五月二十八日

農商務大臣
小松原英太郎

農商務省告示第二百六十八號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十三年五月二十八日

農商務大臣
小松原英太郎

農商務省告示第二百六十九號
森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス
明治四十三年五月二十八日

農商務大臣
小松原英太郎

赤根島	二、七三三	六、三〇七	同三澤村大字伊澄	二、〇二〇
御ヶ浦	一、二七三	一、二〇〇	同三澤村大字伊澄	二、〇二〇
狐島	一、二七一	九、九三六	同三澤村大字伊澄	二、〇二〇
唯島	一、二七五	九、九三八	同三澤村大字伊澄	二、〇二〇
大走島	一、二七六	二、四〇五	同三澤村大字伊澄	二、〇二〇

以上所有者御料地

農商務省告示第二百七十號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十三年五月二十八日

同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部
同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部	同野村大字上野部

明治四十三年五月 告示 農商務省第二百七十號

一〇七一

